

【商工中金外為 Web 為替予約サービス】
ご利用マニュアル
①ログイン編
Ver.1.5

2022 年 4 月

目次

1	はじめに	4
1.1	本マニュアルで記載する内容	4
1.2	システム要件	4
1.2.1	対応 OS(オペレーティングシステム)・Web ブラウザ要件	4
1.2.2	ディスプレイ解像度要件	7
1.2.3	Web ブラウザの設定 (JavaScript)	10
1.2.4	Web ブラウザの設定 (暗号化)	14
1.3	ご利用ユーザについて	16
1.3.1	ユーザの体系	16
1.3.2	端末操作実行可否	16
2	ログイン方法	17
2.1	電子証明書の取得	17
2.2	電子証明書ログイン	23
2.3	ログインに失敗した場合	29
2.4	ソフトウェアキーボードの使い方	30
2.5	パスワードの変更 (手動変更)	32
2.6	パスワードの再発行	34
2.7	ログインパスワードロックの解除	34
2.8	セッションタイムアウト	35
2.9	電子証明書の再取得	35
2.10	電子証明書の更新	36
2.10.1	有効期限前に既発行電子証明書を更新する場合	36
2.10.2	既発行電子証明書の有効期限が切れてしまった場合	43
2.11	電子証明書の削除	44
3	ログアウト方法	48
3.1	ログアウト	48

改訂履歴

Ver	改訂日	改訂箇所	変更内容
1.0	2013年9月		初版作成
1.1	2014年4月	1.2	システム要件の対応 OS 要件、対応ブラウザ要件を変更
1.2	2015年3月	2.1 2.2 2.10.1	電子証明書取得、電子証明書ログイン、有効期限前に既発行電子証明書を更新する場合の手順を簡素化
1.3	2017年8月	1.2	システム要件の対応 OS・ブラウザ要件を変更
1.4	2020年9月	1.2	システム要件の対応 OS・ブラウザ要件を変更
1.5	2022年4月	1.2	システム要件の対応 OS・ブラウザ要件を変更

1 はじめに

本資料は、商工中金外為 Web 為替予約サービスの事前準備およびログインに関するご利用マニュアルです。

1.1 本マニュアルで記載する内容

本マニュアルは、商工中金外為 Web 為替予約サービスをご利用いただくにあたり必要なコンピュータ端末のシステム要件、事前設定およびログイン・ログアウトの操作を対象としております。

各機能の操作については、ご利用マニュアルの業務編をご参照ください。

1.2 システム要件

商工中金外為 Web 為替予約サービスが対応するシステム要件（コンピュータ端末の OS、Web ブラウザ）は下記の通りです。

1.2.1 対応 OS(オペレーティングシステム)・Web ブラウザ要件

商工中金外為 Web サービスをご利用いただくためのコンピュータ端末の対応 OS・Web ブラウザ要件は下表のとおりとなります。

OS	Web ブラウザ	使用可否
Windows 10	Microsoft Edge (※1)	○
	Google Chrome	○
上記以外	-	×

※1：Internet Explorer モード（IE モード）はサポート対象外となります。

※ご注意

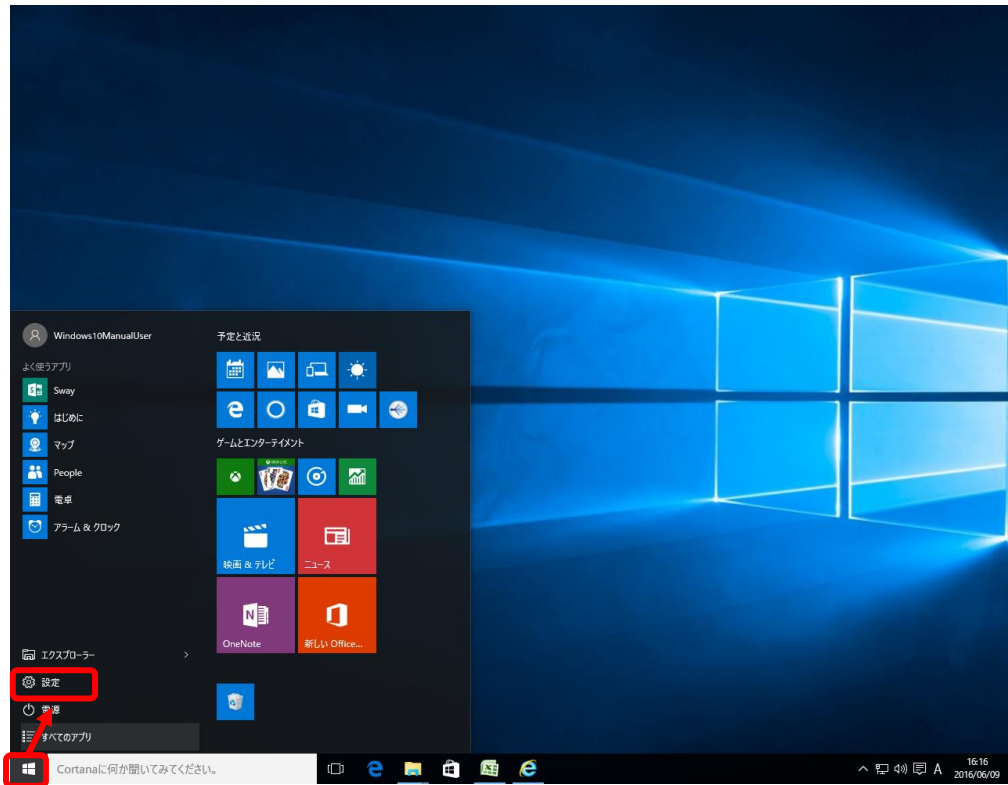
本サービスをご利用いただくコンピュータ端末として、Windows 以外の OS（Solaris、Linux、Mac OS など）のサポートは行っておりません。

本サービスをご利用いただく Web ブラウザとして、Microsoft Edge、Google Chrome 以外の Web ブラウザ（Internet Explorer、Safari 等）のサポートは行っておりません。

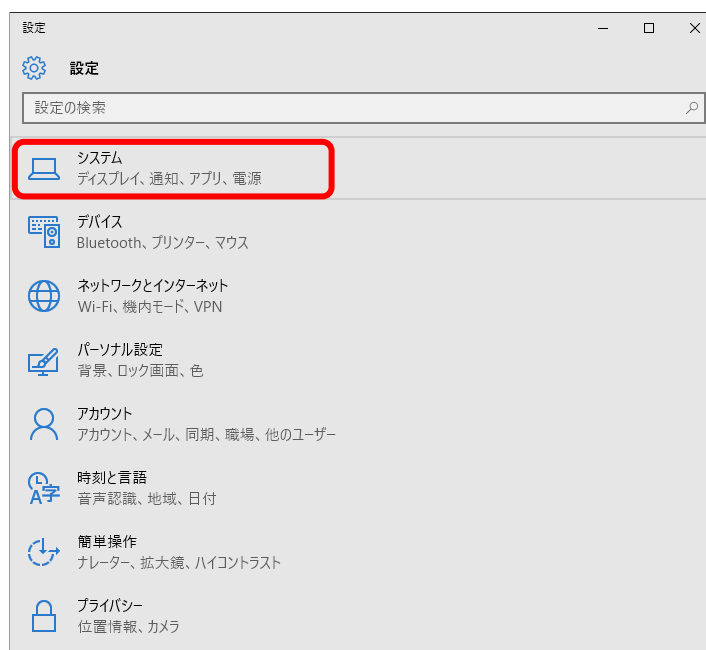
【ご使用される端末の Windows の OS 確認方法】

Windows10 での確認方法

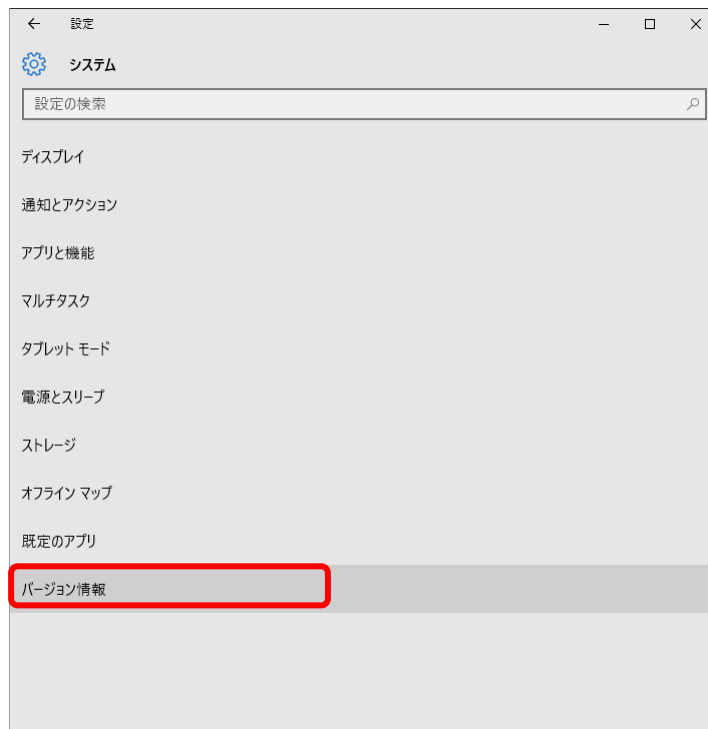
- (1) デスクトップ上から、【スタートメニュー】を選択し、設定を選択してください。



- (2) システムを選択してください。



(3) バージョン情報を選択してください。



(4) 下図のとおり、端末の情報が表示されますので、Windowsのエディションを確認してください。



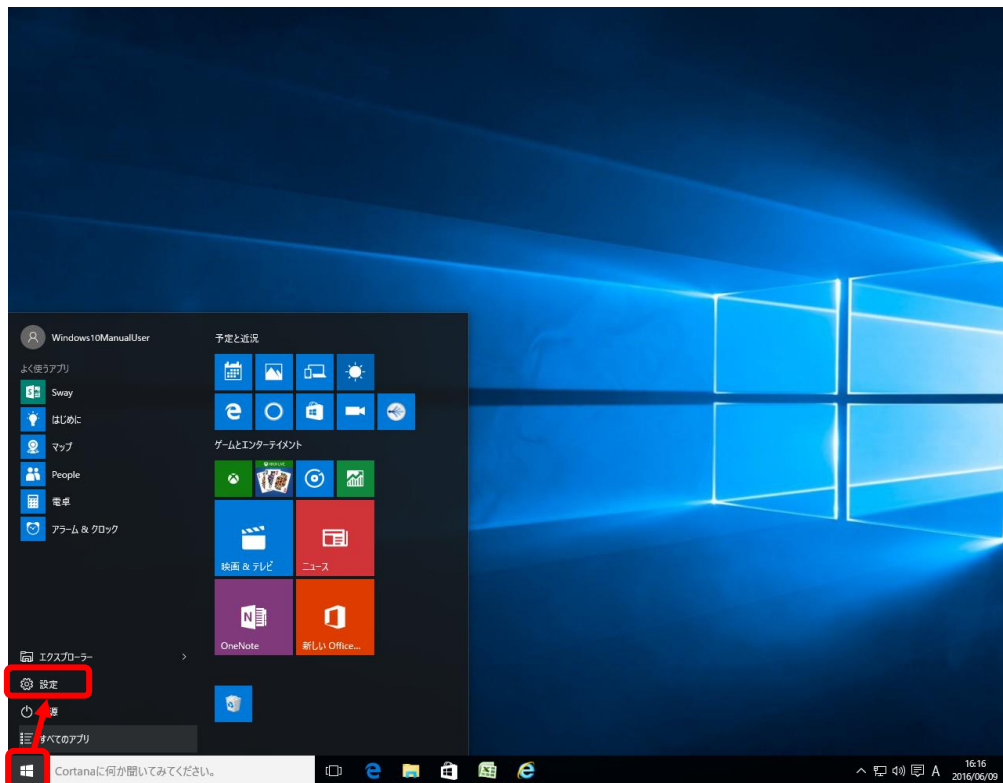
1.2.2 ディスプレイ解像度要件

商工中金外為 Web 為替予約サービスをご利用いただくための PC の最低解像度は、1024 x 768 です。

【ご使用される端末のディスプレイ解像度変更方法】

Windows 10 での変更方法

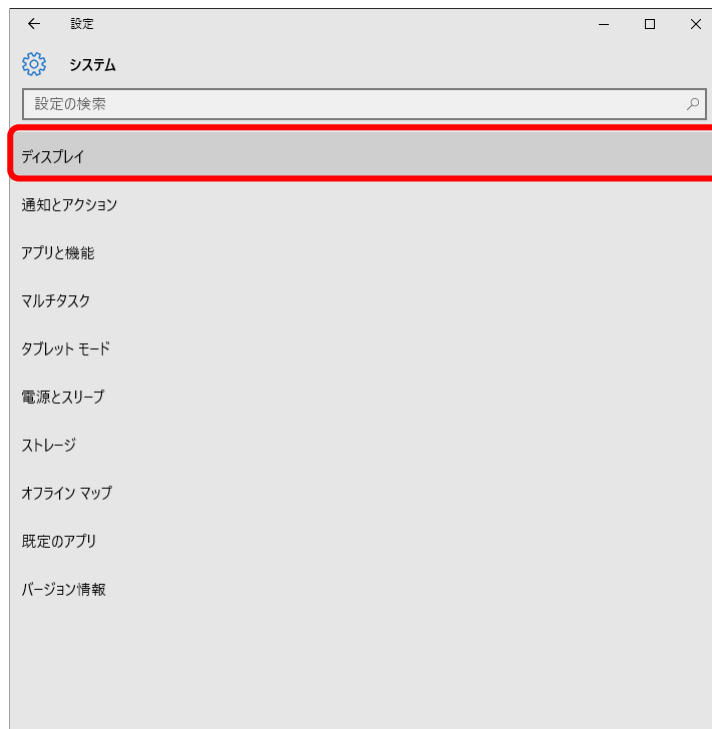
- (1) デスクトップ上から、【スタートメニュー】を選択してください。
設定を選択してください。



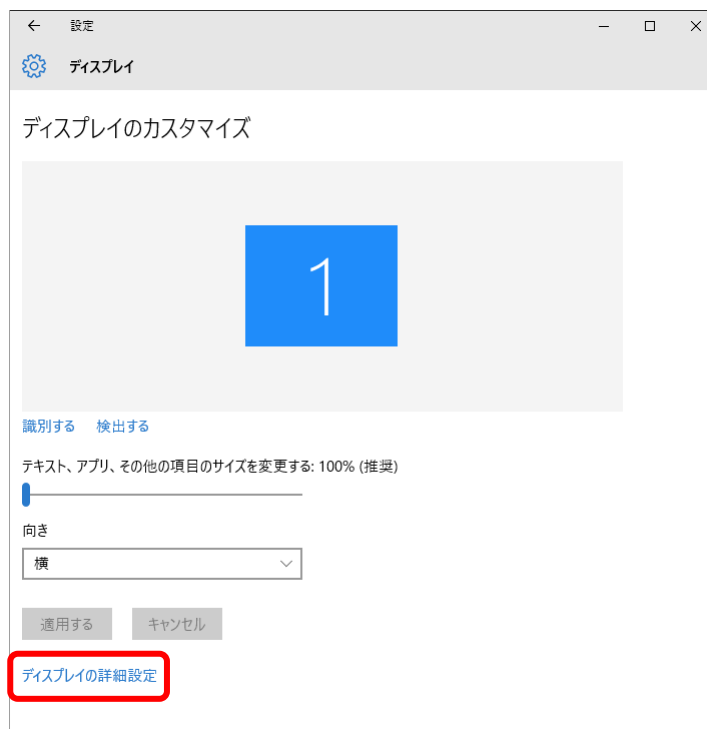
- (2) 設定からシステムを選択してください。



(3) システムからディスプレイを選択してください。



(4) ディスプレイの詳細設定を選択してください。



(5) [解像度]を確認してください。本例では解像度は[1280 x 1024]。



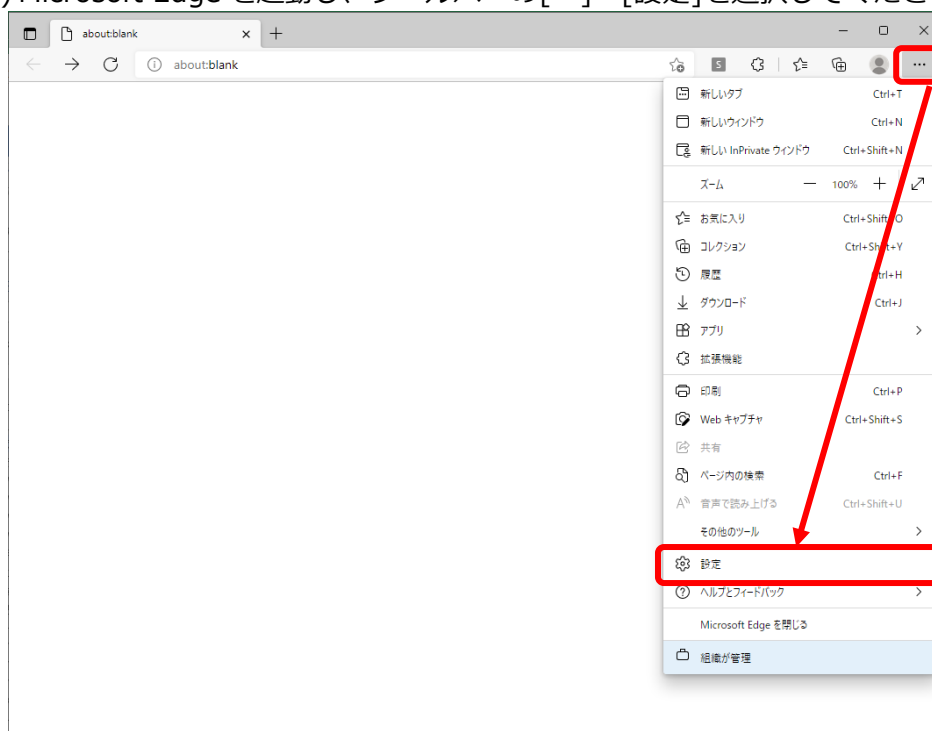
1.2.3 Web ブラウザの設定 (JavaScript)

商工中金外為 Web 為替予約サービスをご利用いただくために、Web ブラウザの JavaScript の設定が「許可済み」となっている必要があります。ご使用される Web ブラウザの設定で JavaScript が使用可能となっているかを確認してください。確認方法は以下をご参照ください。

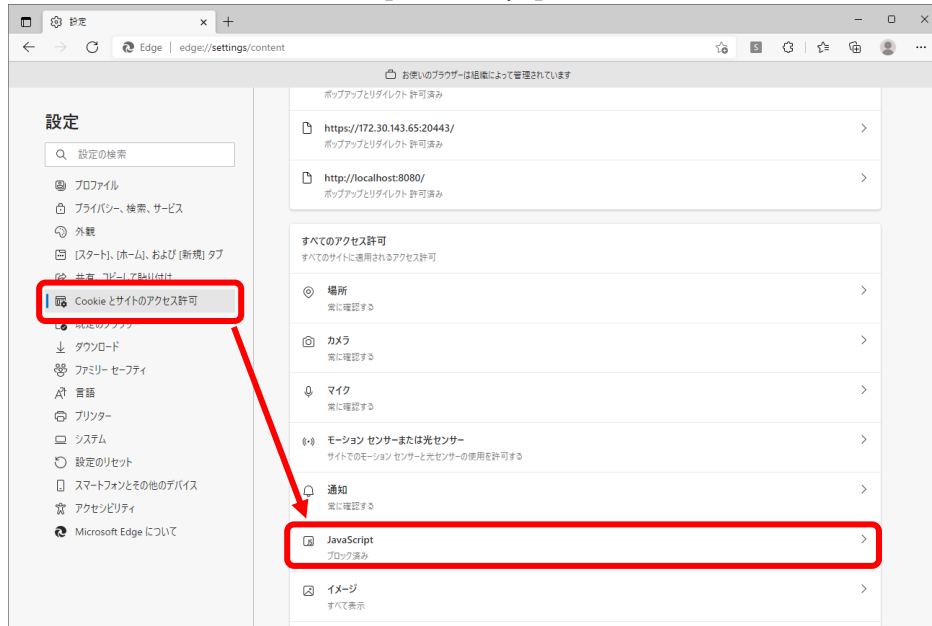
【ご使用される Web ブラウザの JavaScript の設定状況の確認方法】

<Microsoft Edge>

(1) Microsoft Edge を起動し、ツールバーの[⋮]→[設定]を選択してください。

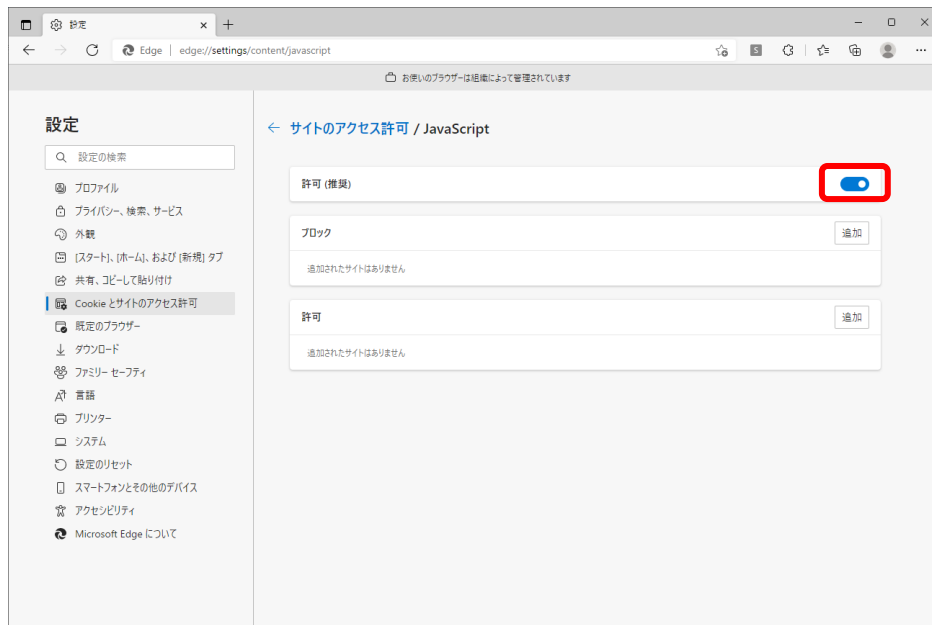


(2) 表示されたメニューの[Cookie とサイトのアクセス許可]を選択し、右に表示されたアクセス許可設定から[JavaScript]の設定を確認してください。



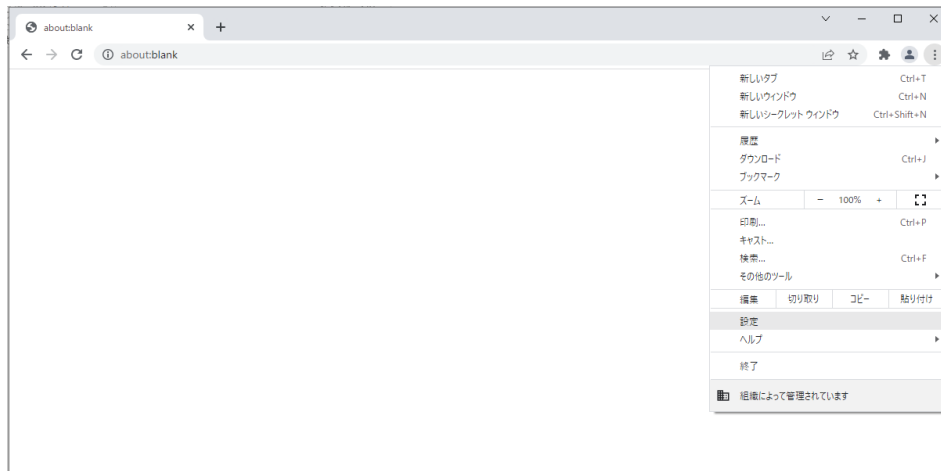
(3) 設定が[ブロック済み]となっている場合は [JavaScript] を選択し、[許可(推奨)] を ON に設定してください。

「許可済み」となっている場合は、設定変更は必要ありません

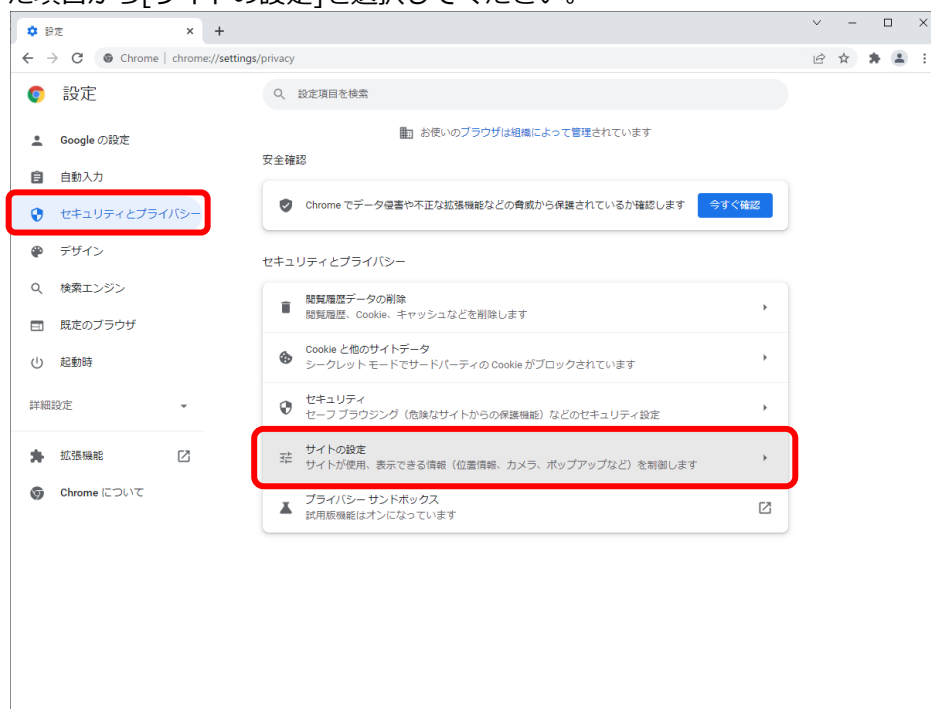


<Google Chrome>

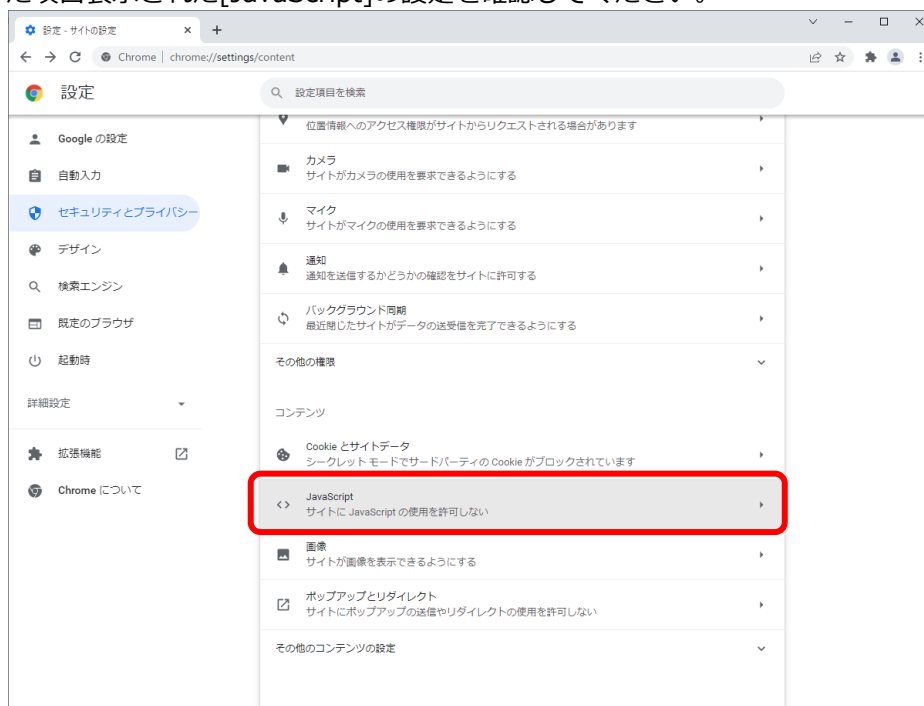
(1) Google Chrome を起動し、ツールバーの[⋮]→[設定]を選択してください。



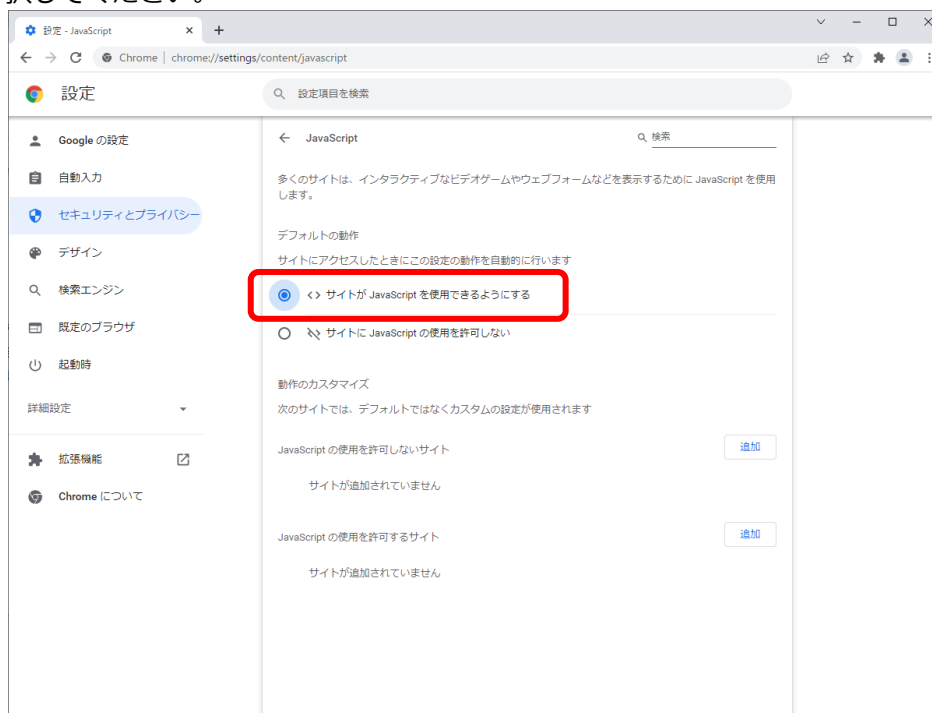
(2) 表示されたメニューの[セキュリティとプライバシー]を選択し、右側に表示された項目から[サイトの設定]を選択してください。



(3) 表示されたメニューの[セキュリティとプライバシー]を選択し、右側に表示された項目表示された[JavaScript]の設定を確認してください。



(4) 設定が[サイトに JavaScript の使用を許可しない]となっている場合は [JavaScript] を選択し、[サイトが JavaScript を使用できるようにする] を選択してください。

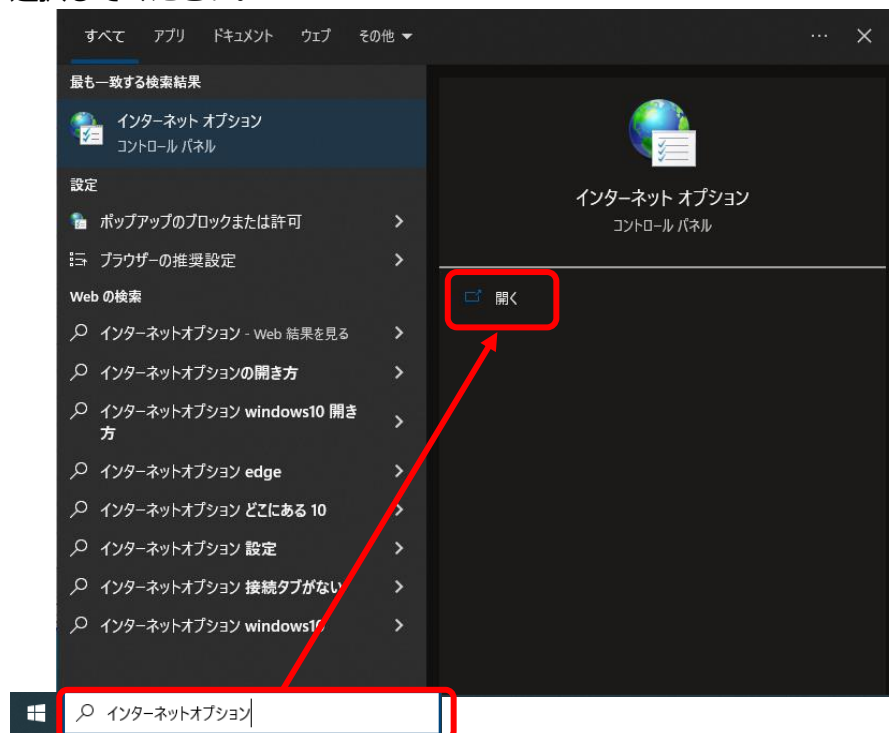


1.2.4 Web ブラウザの設定（暗号化）

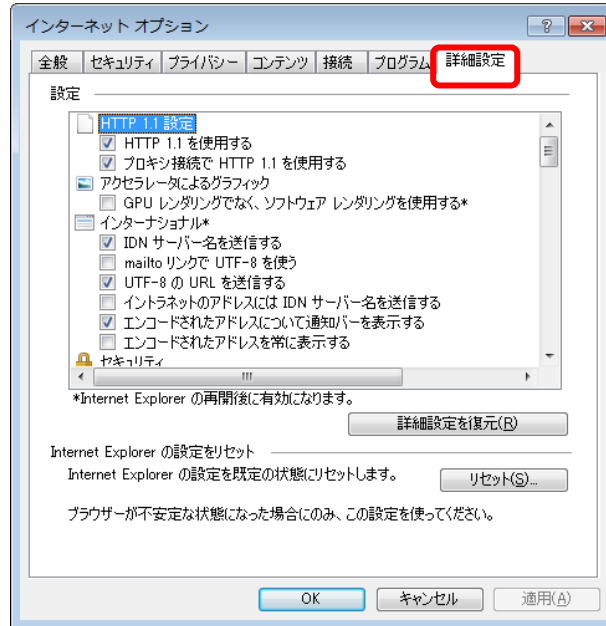
商工中金外為 Web 為替予約サービスをご利用いただくために、以下の暗号化についての設定を行ってください。設定を行わない場合、電子証明書でのログインが出来なくなることがあります。設定方法は以下を参照してください。

【ご使用される Web ブラウザの暗号化の設定状況の確認方法】

- (1) スタートボタンの右にある検索ボックスに[インターネットオプション]と入力すると、検索結果にインターネットオプションが表示されるので[開く]を選択してください。



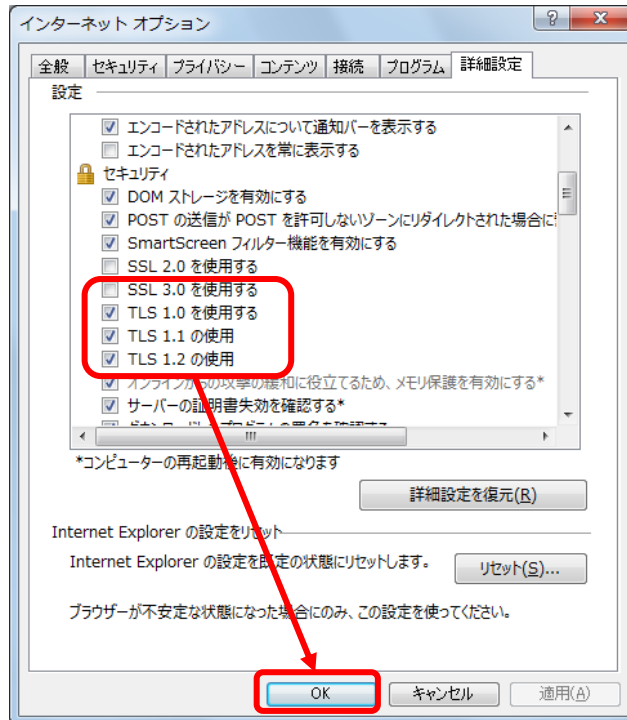
(2) [詳細設定] タブを選択してください。



(3) [設定] 画面で [セキュリティ] 項目を確認してください。

[SSL3.0 を使用する]にチェックがついていないこと、[TLS1.0 を使用する][TLS1.1 の使用][TLS1.2 の使用]にチェックがついていることを確認してください。

設定が上記の通りでない場合は設定を変更した後、[OK]ボタンを押下し、設定を保存してください。



1.3 ご利用ユーザについて

1.3.1 ユーザの体系

商工中金外為 Web 為替予約サービスでは、管理者権限を持つユーザと、締結者権限を持つユーザをご提供します。

管理者権限ユーザは、締結者権限ユーザが使用可能な機能に加えて、管理者権限ユーザのみが使用可能な機能をご利用いただけます。

管理者権限ユーザ、締結者権限ユーザの各機能オペレーション実行可否は、1.3.2 端末操作実行可否を参照してください。

1.3.2 端末操作実行可否

それぞれの操作の実行可否は、下表の通りです。

No.	業務種別	締結者権限 ユーザ	管理者権限 ユーザ
1	為替予約取引入力	○	○
2	リーブオーダー入力	○	○
3	コンファーム	○	○
4	取引管理	○	○
5	ユーザ制限設定	×	○

※ユーザ制限設定については、ご利用マニュアル②事業法人編をご覧ください。

2 ログイン方法

本章では、商工中金外為 Web 為替予約サービスの電子証明書ログインに関する操作についてご説明致します。

電子証明書とは、第三者による本サービスの不正利用を防ぐ為の認証方式で、電子データの身分証明書になります。電子証明書は、高度な暗号化技術で作られているため、第三者が証明書を手にしても不正利用はできません。

具体的には、電子証明書をインポートしたコンピュータ端末以外でのログインをできなくすることによって、第三者の「なりすまし」といった不正使用の未然防止に役立ちます。

2.1 電子証明書の取得

本節では、電子証明書取得の操作についてご説明致します。

- (1) 本サービスを初めてご利用になるお客様は、ログイン画面右側の [電子証明書取得] ボタンを押下してください。



- (2) 証明書発行認証画面にて、[ユーザ ID]、[パスワード]、[証明書（取得用）パスワード]をご入力いただき、[電子証明書取得]ボタンを押下してください。
※電子証明書取得用パスワードは、[ユーザ ID]、[パスワード]を送付する際に添付致します。

電子証明書発行申請

ユーザID 999999999

パスワード ●●●●●●●● ●●●●●●●● [ソフトウェアキーボードを開く](#)

証明書パスワード ●●●●●●●● ●●●●●●●● [ソフトウェアキーボードを開く](#)

電子証明書取得 キャンセル

パスワード欄および証明書パスワード欄は、入力文字によらず[●]に置き換えて表示されますので、大文字・小文字に注意してご入力ください。

- (3) 電子証明書発行中の画面になりますので、(4)の画面へ遷移するまで、そのまましばらくお待ちください。

証明書発行申請待機画面

証明書発行中

電子証明書を発行中です。
しばらくお待ちください。

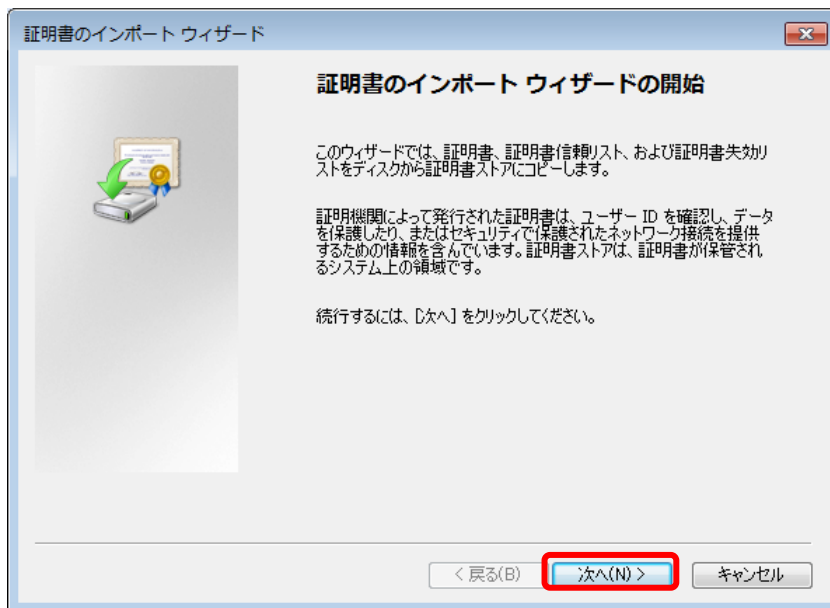
- (4) 電子証明書の発行認証に成功されますと証明書ダウンロード画面に遷移しますので、[ダウンロード]ボタンを押下してください。



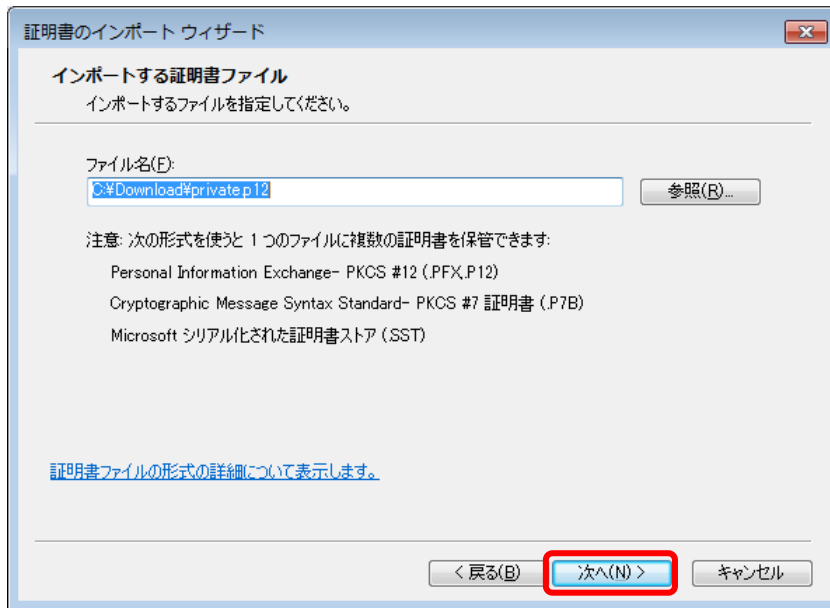
- (5) [ダウンロード]ボタンを押下されますと、ファイルのダウンロード画面が表示されますので、[ファイルを開く(O)]ボタンを押下してください。



- (6) 証明書のインポートウィザードの開始画面が表示されますので、[次へ(N) >] ボタンを押下してください。



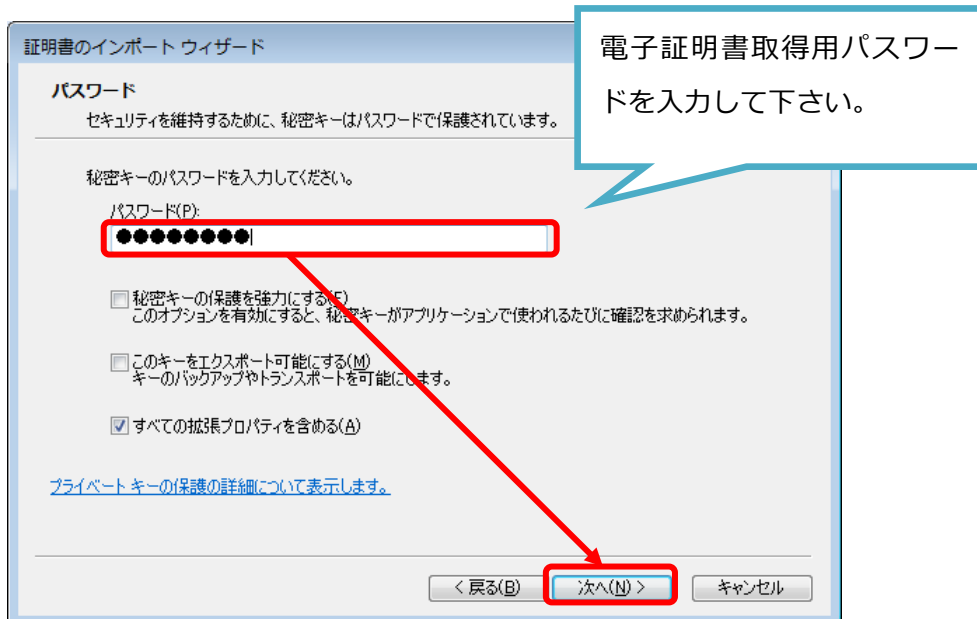
- (7) インポートする証明書ファイルの選択画面が表示されますが、何も変更せず [次へ(N) >] ボタンを押下してください。



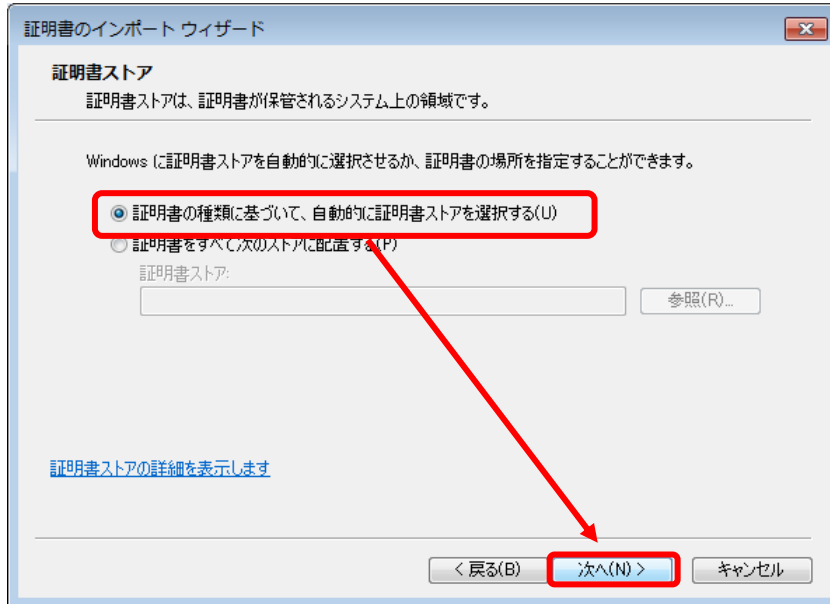
- (8) パスワードの設定画面が表示されますので、パスワード欄に「電子証明書取得用パスワード」を入力し、[次へ(N) >] ボタンを押下してください。

※電子証明書取得用パスワードは、[ユーザ ID]、[パスワード]を送付する際に添付致します。

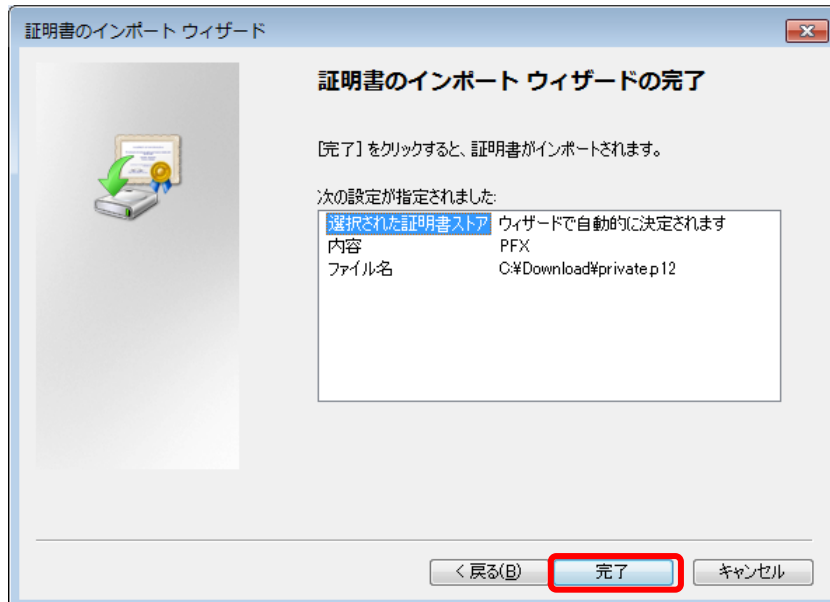
※「このキーをエクスポート可能にする(M)」チェックが入っていないことを確認してください。



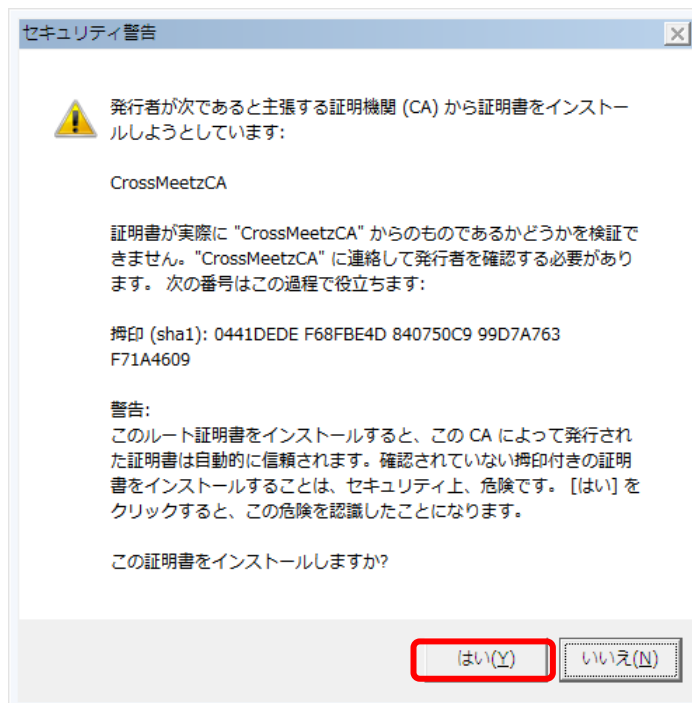
- (9) 証明書ストア画面が表示されますので、[証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)]を選択し、[次へ(N) >]ボタンを押下してください。



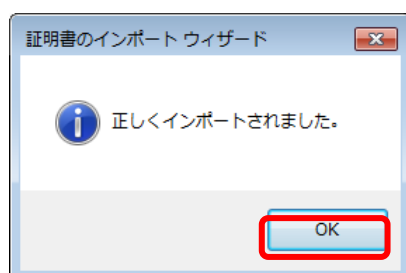
- (10) 証明書のインポートウィザードの完了画面が表示されますので、[完了]ボタンを押下し、証明書のインポートウィザードを終了してください。



- (11) [完了]ボタン押下後に「セキュリティ警告」ダイアログが表示されますが、「はい(Y)」ボタンを押下してください。ご利用のコンピュータ端末の設定によっては「セキュリティの警告」ダイアログが表示されない場合もあります。



- (12) 電子証明書のインポートが完了すると、「正しくインポートされました。」と表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。



※これより以降、電子証明書を利用したログインが可能となります。

※電子証明書のインポート/取得以外に、電子証明書取得用パスワードは使用しません。

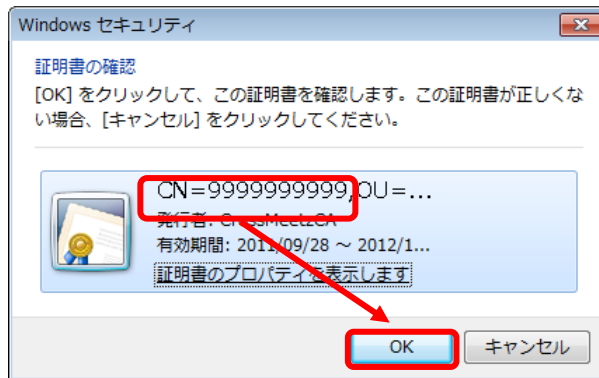
2.2 電子証明書ログイン

本節では、電子証明書ログインに関する操作についてご説明致します。

(1) ログイン画面左側の、[電子証明書ログイン]ボタンを押下してください。



(2) Windows セキュリティ画面が表示されます。“CN=”の後ろの数字がお客様のユーザ ID となっている証明書を選択いただき、[OK]ボタンを押下してください。



※Windows セキュリティ画面が表示されない場合について

証明書を選択後にブラウザを閉じ、再度電子証明書ログインボタンを押下すると、Windows セキュリティ画面が表示されず、パスワード入力画面が表示されます。

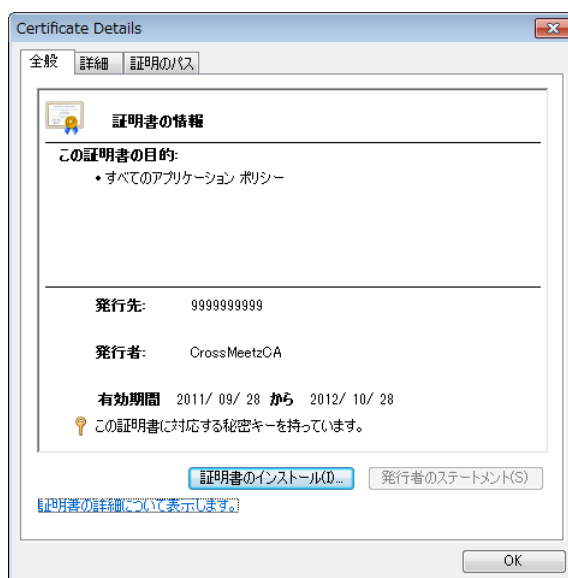
これは電子証明書選択時に電子証明書情報が Windows 上に一時保存され、電子証明書ログイン時に一時保存データから自動的に電子証明書情報を取得する為、Windows セキュリティ画面が表示されない状態になります。

電子証明書情報の一時保存情報は Windows を再起動するまで保持されますの

で、Windows を再起動すると、Windows セキュリティ画面が再度表示され、電子証明書を選択することが出来ます。

ただし、ご使用の端末に複数の電子証明書がインポートされている場合は、毎回 Windows セキュリティ画面が表示されます。

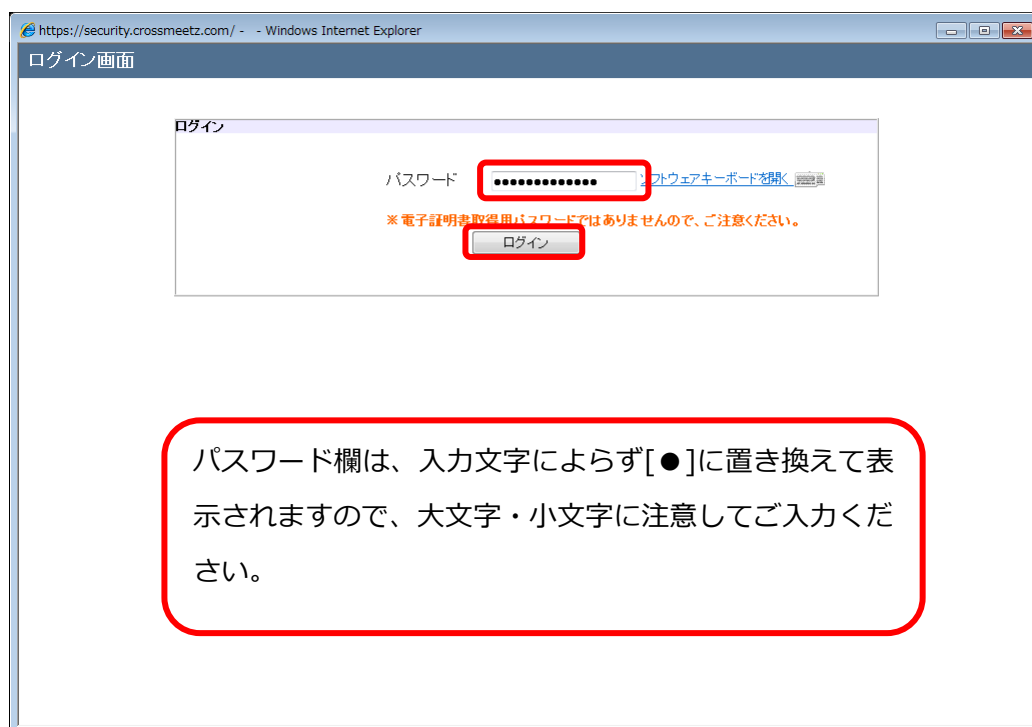
※Windows セキュリティ画面の[証明書のプロパティを表示します]を押下すると、Certificate Details 画面が表示され、証明書の有効期限や詳細情報を確認することができます。



(3) ログイン画面(パスワード入力画面)が表示されますので、[パスワード]を入力し、[ログイン]ボタンを押下してください。

※ 初めてログインされる場合のパスワード欄には、仮パスワードを入力してください（電子証明書取得用パスワードではありません）。

※ 2回目以降のログイン時には、次項でご説明する、初回ログイン時に変更されたパスワードをログインパスワードとして入力してください。



パスワード欄は、入力文字によらず[●]に置き換えて表示されますので、大文字・小文字に注意してご入力ください。

(4) 初めてサービスにログインする場合、またはパスワードの有効期限(※)が切れている状態でログインする場合、またはヘルプデスクにてパスワードに関する再設定等を行った後にログインする場合は、パスワード変更画面が表示されますので、パスワードを変更してください。パスワードを変更されまさんと、サービスにログインすることはできません。

※ パASSWORDの有効期限は、PASSWORDを設定してから 90 日(暦日)間です。

外為Web 為替予約サービス - Windows Internet Explorer

SHOKO CHUKIN BANK
外為Web 為替予約サービス

お客様名 株式会社ABC商事 ユーザID 2004000003 ユーザ名 法人ユーザー1

前回ログイン日時: 2013/08/06 09:01:41

パスワード変更

ログアウト

パスワード変更画面

初回ログインもしくはパスワードの有効期限が切れています。パスワードを変更してください。

ユーザID	0128000017
現在のパスワード	●●●●●●●●
新しいパスワード	
再入力	

ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)

ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)

ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)

確認のため、入力されたパスワードをもう一度入力してください。

パスワード変更 ログイン画面へ

[新しいパスワード]、[新しいパスワード(再入力)]をご入力いただき、[パスワード変更]ボタンを押下してください。

外為Web 為替予約サービス - Windows Internet Explorer

商工中金 外為Web 為替予約サービス
SHOKO CHUKIN BANK
お客様名 株式会社ABC商事 ユーザID 0128000017 ユーザ名 法人ユーザー1

パスワード変更画面

初回ログインもしくはパスワードの有効期限が切れています。パスワードを変更してください。

ユーザID 0128000017

現在のパスワード ●●●●●●●●

新しいパスワード ●●●●●●●●

再入力 ●●●●●●●●

パスワード変更 ログイン画面へ

※パスワード変更の条件

パスワード変更の際、下記の条件を満たしたパスワードを設定してください。
条件を満たしていない場合は変更することができません。

- 1) 前回および前々回設定していたパスワードと異なっていること。(本サービスは直近2世代前までのパスワードを記憶していますので、2世代前までに設定していたパスワードを使用することはできません。)
- 2) パスワードの桁数が8桁以上であること。
- 3) ユーザ名と異なる文字列であること。
- 4) 英字と数字を混在させていること。

(5) ログインに成功もしくはパスワード変更成功すると、「初期画面」が表示されます。

[お客様名]、[ユーザ ID]、[ユーザ名]が正しいことをご確認の上、ご利用ください。

外為Web 為替予約サービス - Windows Internet Explorer

商工中金 外為Web 為替予約サービス

前回ログイン日時: 2013/08/06 09:01:41

お客様名 株式会社ABC商事 ユーザID 2004000003 ユーザ名 法人ユーザー1

パスワード変更 ログアウト

為替予約サービス

メニュー >>>

取引締結

リブオーダー

共通取引管理

取引確認(コンファーム)

管理者設定

取引入力補助画面

為替相場(参考スポットレート)

USD/JPY		EUR/JPY			
買い気配	売り気配	買い気配	売り気配		
98.04	98.08	129.98	130.11		

ご希望の取引条件を選択してください。

- 注文種別の選択 -- レート要求またはリブオーダーを選択してください。
注文種別 レート要求 リブオーダー
- 取引種別の選択 -- 輸入または輸出を選択してください。
取引種別 輸入 輸出
- 取引形態の選択 -- 確定日取引または特定期間取引を選択してください。
取引形態 確定日取引 特定期間取引

次へ

※これより以降、本サービスのご利用が可能となります。

2.3 ログインに失敗した場合

[パスワード]に誤った値を入力した状態で[ログイン]ボタンを押下されると、下記エラー画面に遷移致します。 [パスワード]をご確認の上、再入力をお願い致します。



※ご注意

ログインに3回連続して失敗されると、そのユーザIDは使用不能(ログインパスワードロック状態)となります。

ログインパスワードロック状態になった場合は、ロック解除のご依頼が必要となりますので、お取引店またはヘルプデスクへご連絡ください。

パスワードを入力する際は、大文字・小文字が正しく入力されていることをご確認ください。

2.4 ソフトウェアキーボードの使い方

本節では、ソフトウェアキーボードの使い方についてご説明致します。

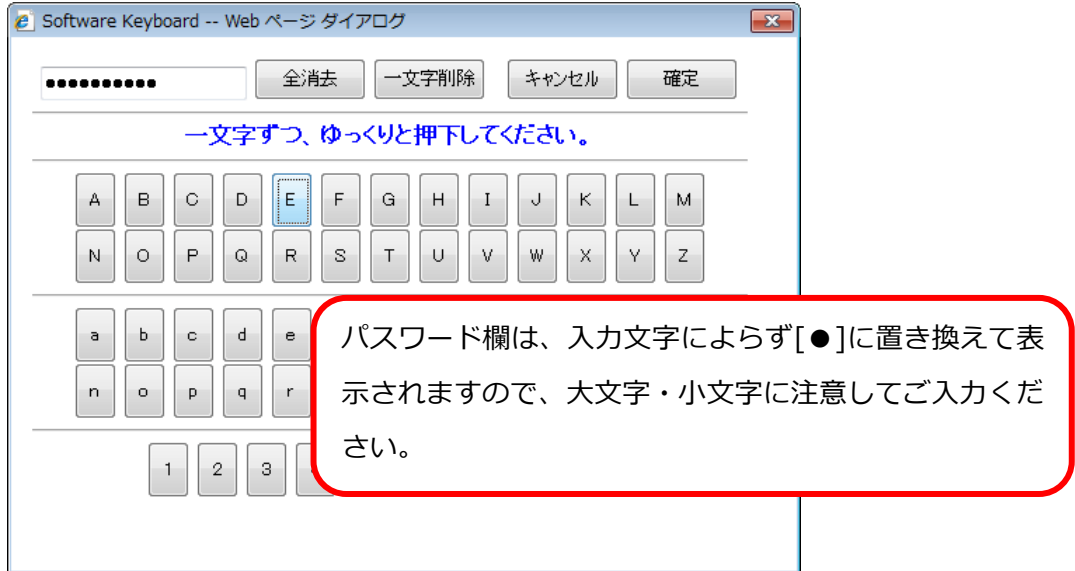
なお、ソフトウェアキーボードのご利用は、スパイウェア等の対策として安全を保証するものではありませんが、お手元のキーボードを用いた場合と比較しセキュリティレベルを向上させることを目的としております。

(1) ログイン画面にて [ソフトウェアキーボードを開く]をクリックいただきます。

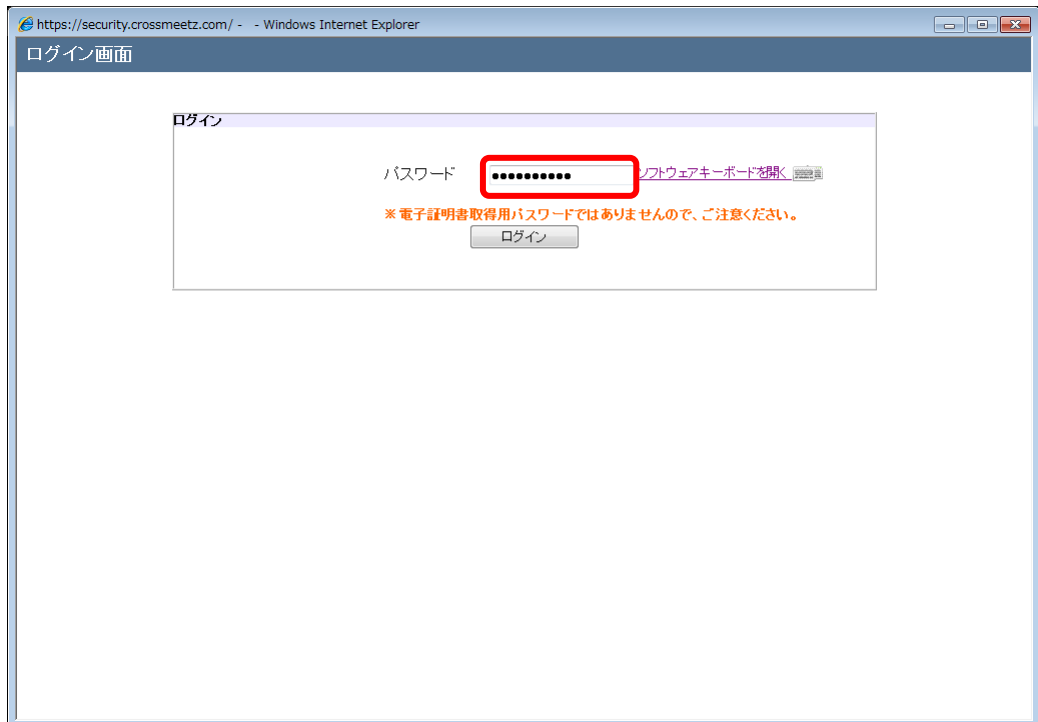


(2) Software Keyboard 画面が表示されますので、画面上に表示されるボタンを用いてパスワードをご入力後、[確定]ボタンを押下してください。なおボタンは、一文字ずつゆっくりと押下してください。

[キャンセル]ボタンを押下した場合、入力されたパスワードが破棄され、本画面を閉じます。



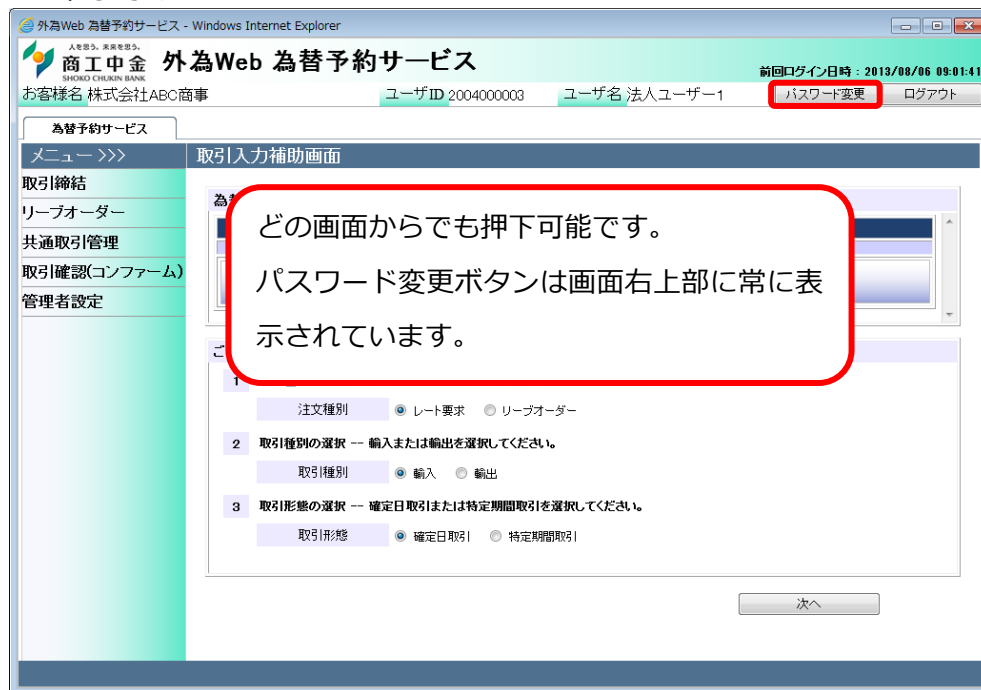
(3) ログイン画面のパスワード欄に Software Keyboard 画面で設定したパスワードが入力されます。



2.5 パスワードの変更（手動変更）

本節では、パスワードの変更の操作についてご説明致します。

(1) パスワードを変更する場合は、画面上部にある[パスワード変更]ボタンを押下してください。



- (2) パスワード変更画面にて、[現在のパスワード]、[新しいパスワード]、[新しいパスワード(再入力)]をご入力いただき、[パスワード変更]ボタンを押下してください。

パスワード変更画面

初回ログインもしくはパスワードの有効期限が切れています。パスワードを変更してください。

ユーザID 0128000017

現在のパスワード ●●●●●●●● ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)

新しいパスワード ●●●●●●●● ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)

再入力 ●●●●●●●● ソフトウェアキーボードを開く (半角英数字)

パスワード変更 ログイン画面へ

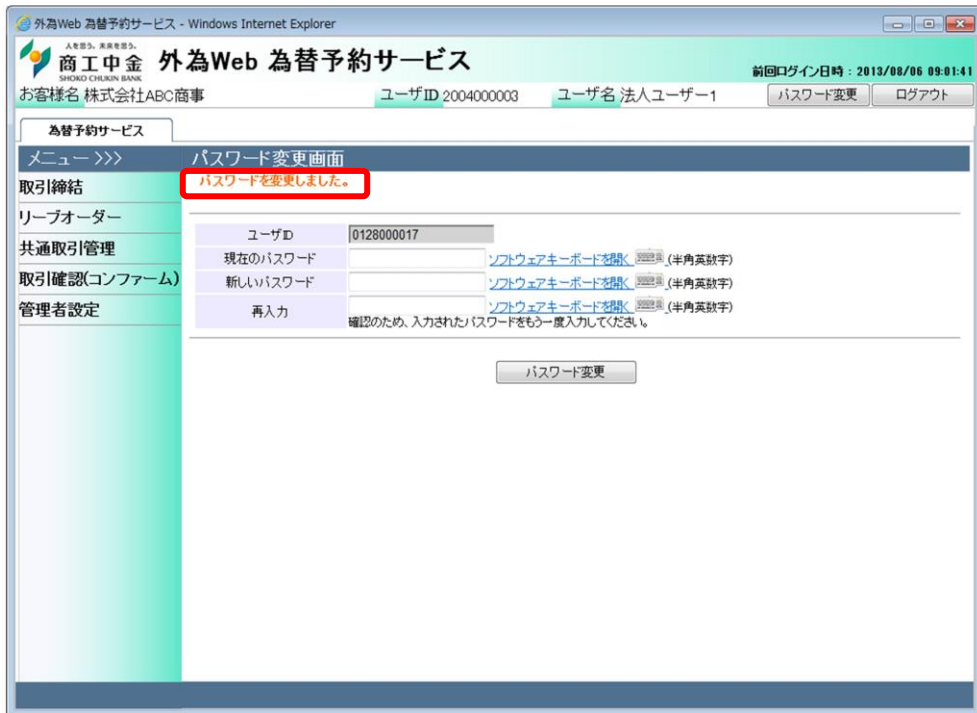
パスワード欄は、入力文字によらず[●]に置き換えて表示されますので、大文字・小文字に注意してご入力ください。

※パスワード変更の条件

パスワード変更の際、下記の条件を満たしたパスワードを設定してください。
条件を満たしていない場合は変更することができません。

- 1) 前回および前々回設定していたパスワードと異なっていること。(本サービスは直近 2 世代前までのパスワードを記憶していますので、2 世代前までに使用していたパスワードにすることはできません。)
- 2) パスワードの桁数が 8 桁以上であること。
- 3) ユーザ名と異なる文字列であること。
- 4) 英字と数字を混在させていること。

(3) パスワード変更が正常に完了しますと、画面上部に「パスワードを変更しました。」と表示されます。



2.6 パスワードの再発行

パスワードをお忘れになった場合は、お取引店またはヘルプデスクへご連絡ください。

ログインパスワードの再設定、または、電子証明書取得用パスワードの再発行に関する依頼書をご提出いただいた上で、パスワードの再設定または再発行を行います。

依頼書にてご依頼いただく際には、当金庫のお届出印が必要となりますので、ご準備をお願いします。

2.7 ログインパスワードロックの解除

ログイン時にパスワードを 3 回連続して間違えられますと、ログインパスワードがロックされます。この状態になりますと、以後パスワードを正しく入力されてもログインすることができません。

ログインパスワードがロックされた場合は、お取引店またはヘルプデスクにご連絡ください。ログインパスワードのロック解除に関する依頼書をご提出いただいた上で、ロックの解除を行います。

ログインパスワードのロックの解除をご依頼いただく際には、当金庫のお届出印が必要となりますので、ご準備をお願いします。

2.8 セッションタイムアウト

商工中金外為 Web 為替予約サービスでは、サービスにログインされた状態で何もオペレーション（画面上のボタンのクリック）を行わずに 30 分が経過しますと、セッションが無効となり、画面上のボタンを押下するとログアウト画面（セッションタイムアウト画面）が表示され、サービスからログアウトします（ご利用者がサービスにログインしたまま長時間コンピュータ端末から離れた場合、第 3 者にその端末を不正に使用されることを防ぐ為）。

再度サービスをご利用いただく場合は、ログイン画面よりパスワードをご入力の上サービスに再ログインしてください。

2.9 電子証明書の再取得

本サービスを利用するコンピュータ端末（電子証明書をインポートした端末）を変更する場合は、古いコンピュータ端末にインポートされている電子証明書の失効処理（ヘルプデスクにて実施）および新しい端末で電子証明書を再取得・インポート（お客様にて実施）していただく必要がありますので、お取引店またはヘルプデスクへご連絡ください。

電子証明書取得用パスワードの再発行に関する依頼書をご提出いただいた上で、パスワードの再発行を行いますので、新しい端末にて電子証明書の再取得を行ってください。なお依頼書にてご依頼いただく際には、当金庫のお届出印が必要となりますので、ご準備をお願いします。

電子証明書の失効処理を行うと、古いコンピュータ端末にインポートされている電子証明書はご使用いただくことができなくなりますので、ご注意ください。

電子証明書の削除については、2.11 電子証明書の削除をご参考の上、必要に応じて古いコンピュータ端末にインポートされている電子証明書を削除ください。

2.10 電子証明書の更新

電子証明書の有効期限は、発行日(電子証明書取得日)より1年間です。有効期限が切れた電子証明書では本サービスにログイン出来ませんので、有効期限前に既発行の電子証明書を更新していただく必要があります。

本節では、電子証明書の更新の操作についてご説明致します。

なお、電子証明書の更新は、ご自身のユーザ ID のみ可能ですのでご注意ください。

2.10.1 有効期限前に既発行電子証明書を更新する場合

既発行の電子証明書の有効期限1カ月前から更新を行うことができます。

本節では、有効期限が切れる1ヶ月前からの電子証明書の更新操作について説明致します。

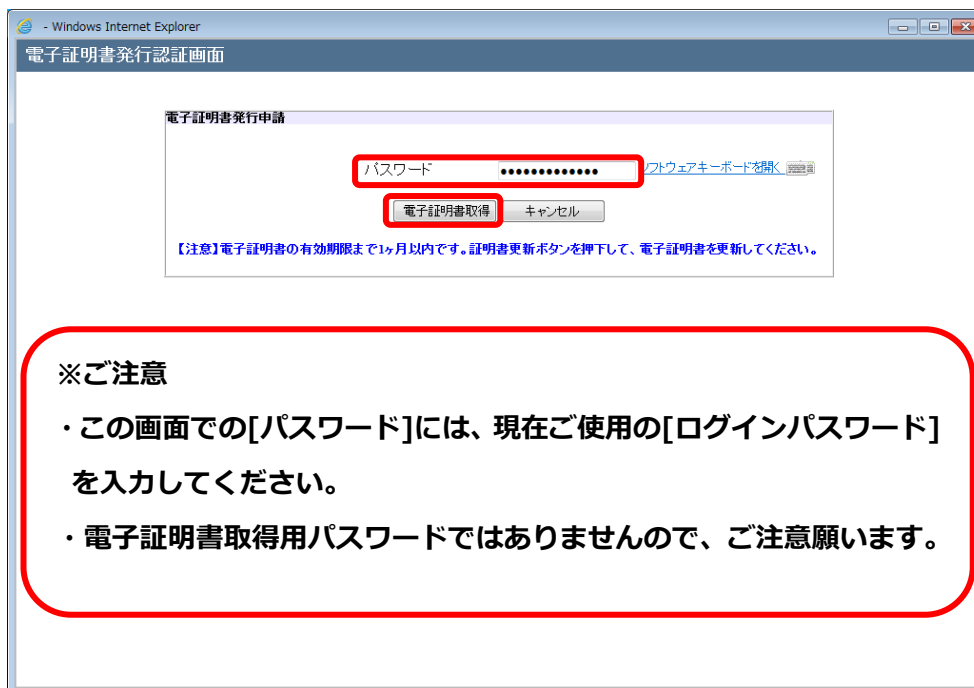
(1) ログイン画面にて、[電子証明書ログイン]ボタンを押下してください。



- (2) 現在お使いの電子証明書の有効期限が 1 カ月以下になると、ログイン画面の [ログイン] ボタン右側に [証明書更新] ボタンが表示されます。[証明書更新] ボタンを押下して電子証明書の更新手順を開始してください。なおこの際、ログイン画面の [パスワード] は入力不要です。



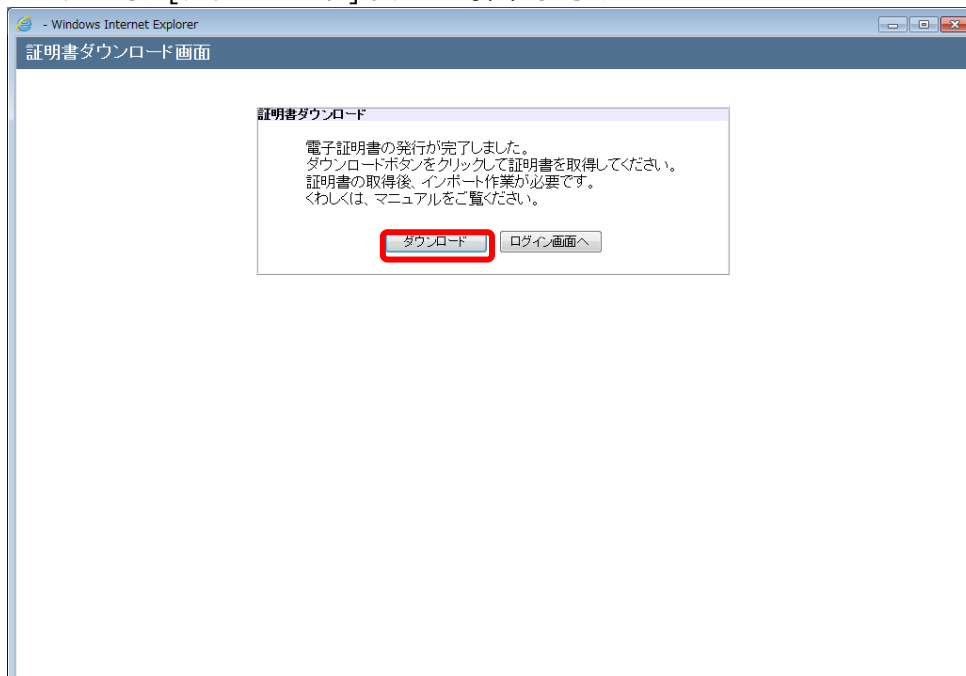
- (3) 電子証明書発行認証画面 [パスワード] に、現在お使いの [ログインパスワード] を入力いただいた上で、[電子証明書取得] ボタンを押下してください。



(4) 証明書発行中の画面になりますので、(5)の画面へ遷移するまで、そのままお待ちください。



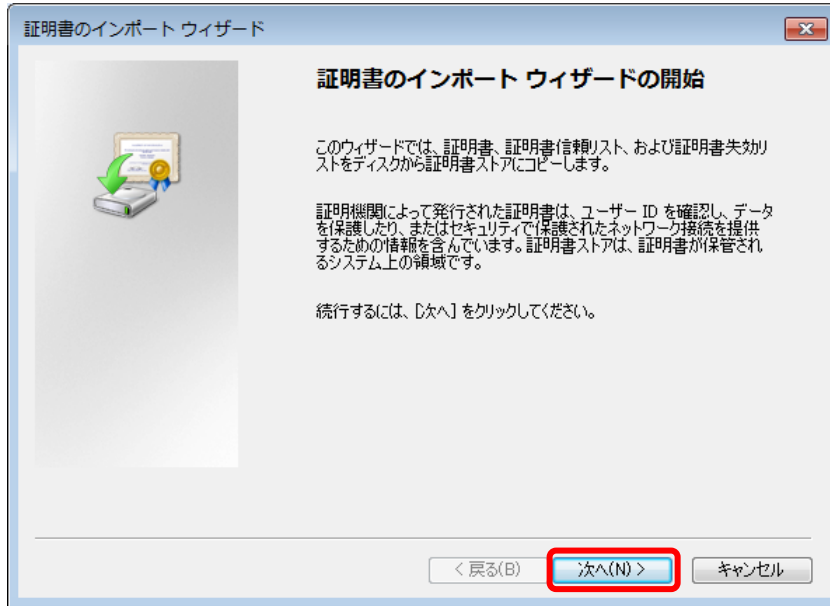
(5) 電子証明書の発行認証に成功されますと証明書ダウンロード画面に遷移しますので、[ダウンロード]ボタンを押下してください。



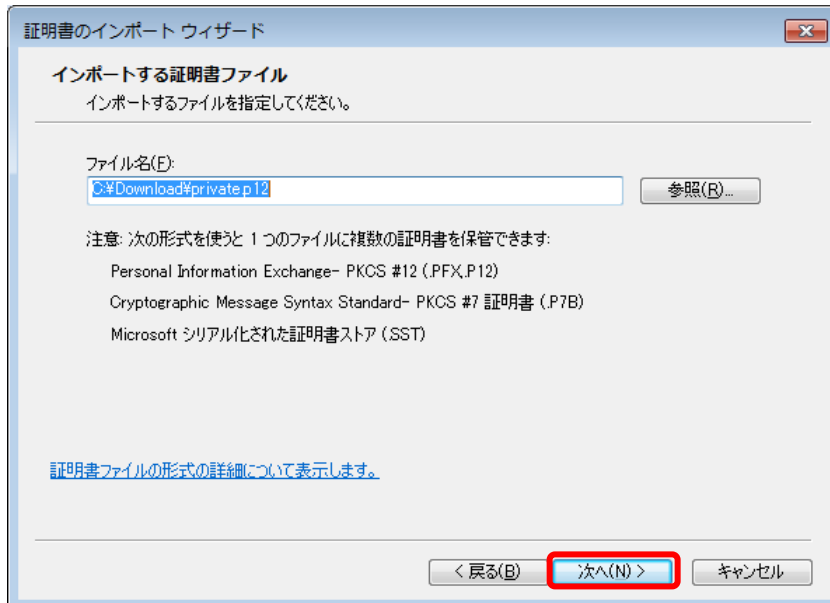
- (6) [ダウンロード]ボタンを押下すると、ファイルのダウンロード画面が表示されますので、[ファイルを開く(O)]ボタンを押下してください。



- (7) 証明書のインポートウィザードの開始画面が表示されますので、[次へ(N) >]ボタンを押下してください。

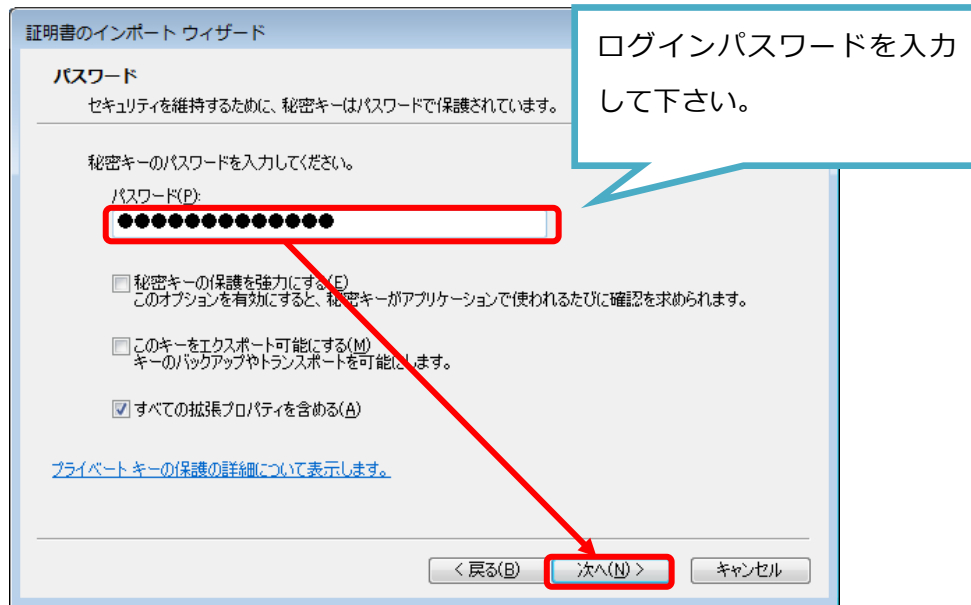


- (8) インポートする証明書ファイルの選択画面が表示されますが、何も変更せず [次へ(N) >]ボタンを押下してください。

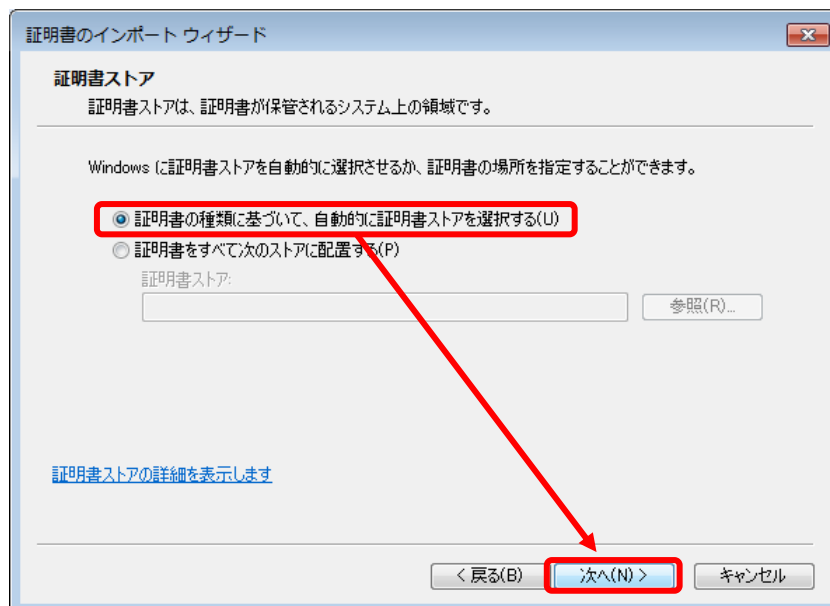


(9) パスワードの設定画面が表示されますので、パスワード欄に[ログインパスワード]を入力し、[次へ(N) >]ボタンを押下してください。

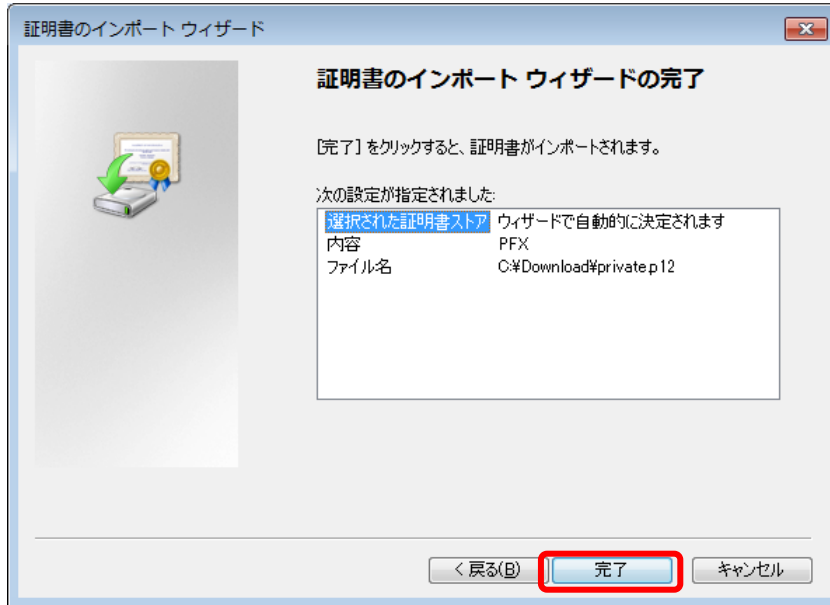
- ※ 初回登録時に利用した[電子証明書取得用パスワード]ではありません。
- ※ (3)で入力した[ログインパスワード]を入力してください。
- ※ このキーをエクスポート可能にする(M) チェックが入っていないことを確認してください。



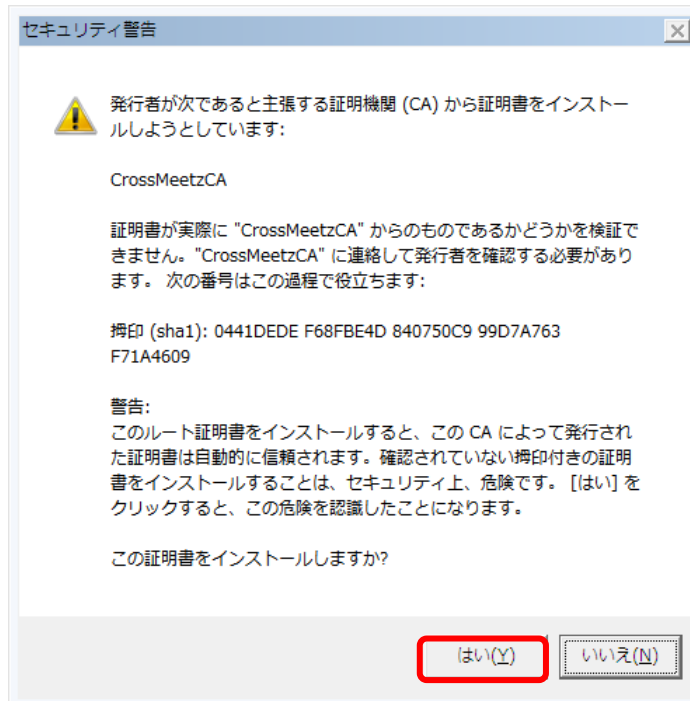
(10) 証明書ストア画面が表示されますので、[証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)]を選択し、[次へ(N) >]ボタンを押下してください。



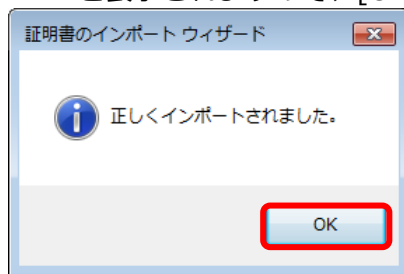
- (11) 証明書のインポートウィザードの完了画面が表示されますので、[完了] ボタンを押下し、証明書のインポートウィザードを終了してください。



- (12) [完了] ボタン押下後に「セキュリティ警告」ダイアログが表示されますが、「はい(Y)」 ボタンを押下してください。ご利用のコンピュータ端末の設定によっては「セキュリティの警告」ダイアログが表示されない場合もあります。



- (13) 電子証明書のインポートが完了すると、「正しくインポートされました。」と表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。

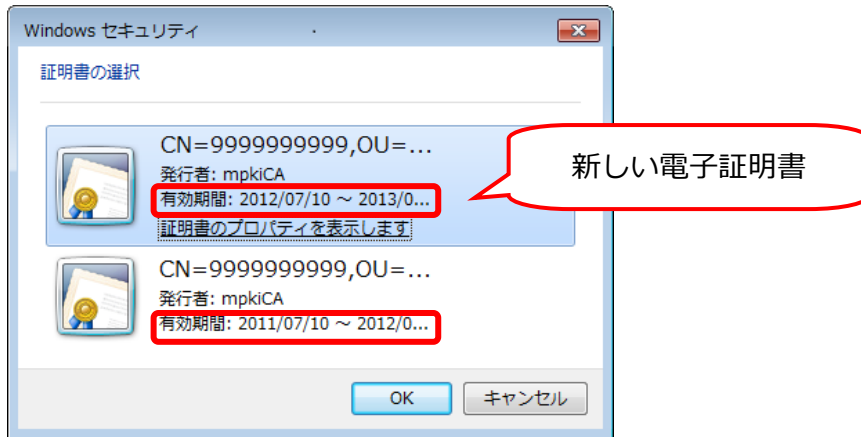


- (14) 以上で電子証明書の更新手続は終了です。続けてログイン画面に戻り、[パスワード]にログインパスワードを入力してログインすることができます。



- (15) 電子証明書更新後、旧電子証明書の有効期間終了までは、ログイン時に電子証明書を選択する画面に、旧電子証明書と新電子証明書の双方が表示されます。(下図赤枠の有効期間にて新旧が確認できます)

更新完了後のログインには、有効期限が新しい新電子証明書を選択してご使用ください。なお、旧電子証明書は有効期間が終了後、電子証明書を選択する画面に表示されなくなりますので、削除等の特別な操作は不要です。



電子証明書更新（ダウンロード）後において、旧電子証明書でのログインも有効期限が到来するまでは可能です。
更新後の電子証明書をインポートしないままの状態、
旧証明書を継続してお使いの場合、旧証明書の有効期限到来後にログインができなくなりますので、更新の際は必ずインポートまで行ってください。

2.10.2 既発行電子証明書の有効期限が切れてしまった場合

既存の電子証明書の有効期限が切れてしまった場合は、2.10.1 既存電子証明書の有効期限前の更新の操作を行うことができないため、電子証明書を新規に取得する必要があります。

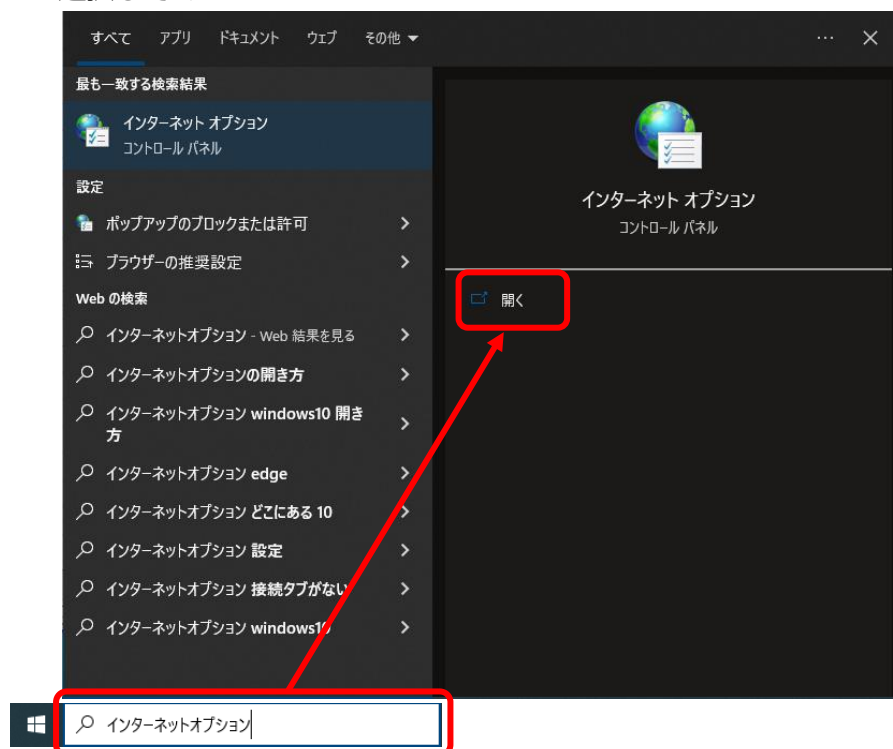
新規取得の操作は、前述の 2.1 電子証明書の取得に記載された手順に沿って行ってください。

2.11 電子証明書の削除

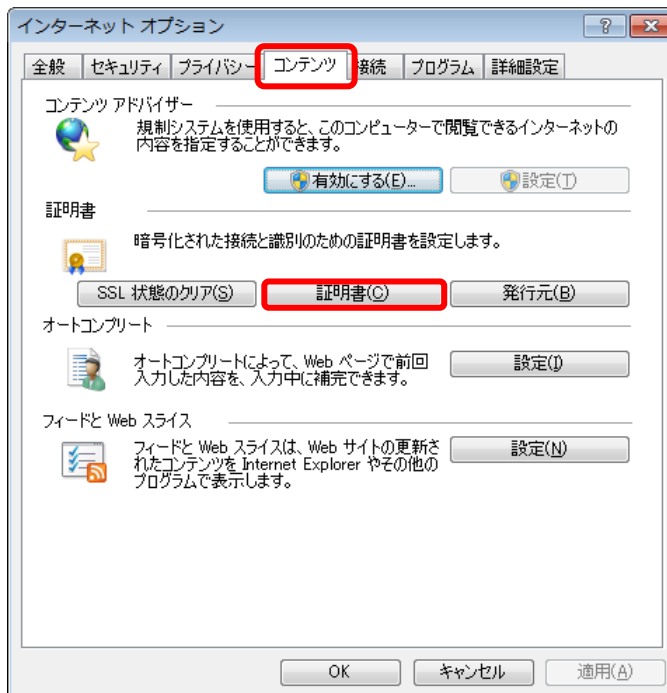
特定のユーザ ID を使用不可とした場合、ご使用のコンピュータ端末より電子証明書を削除する必要があります。

本節では、電子証明書の削除の操作についてご説明致します。

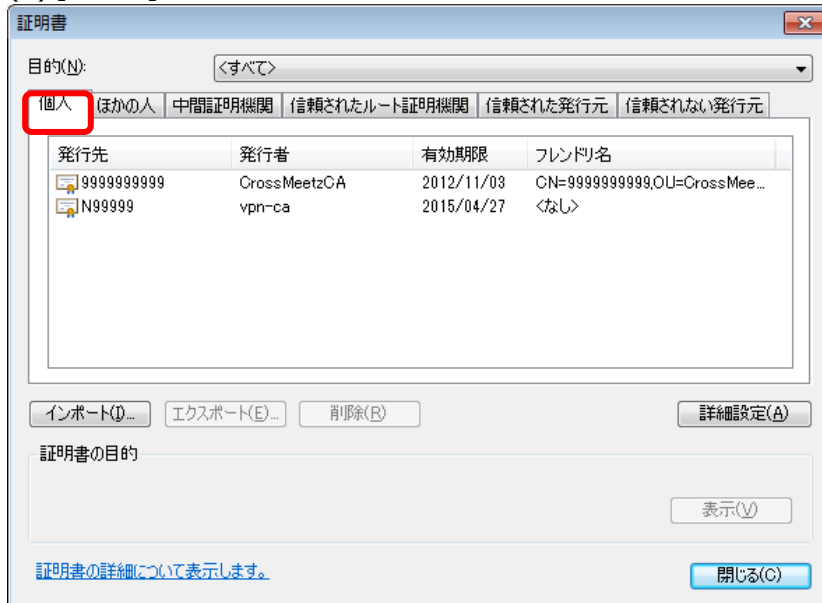
- (1) スタートボタンの右にある検索ボックスに[インターネットオプション]と入力すると、検索結果にインターネットオプションが表示されるので[開く]を選択してください。



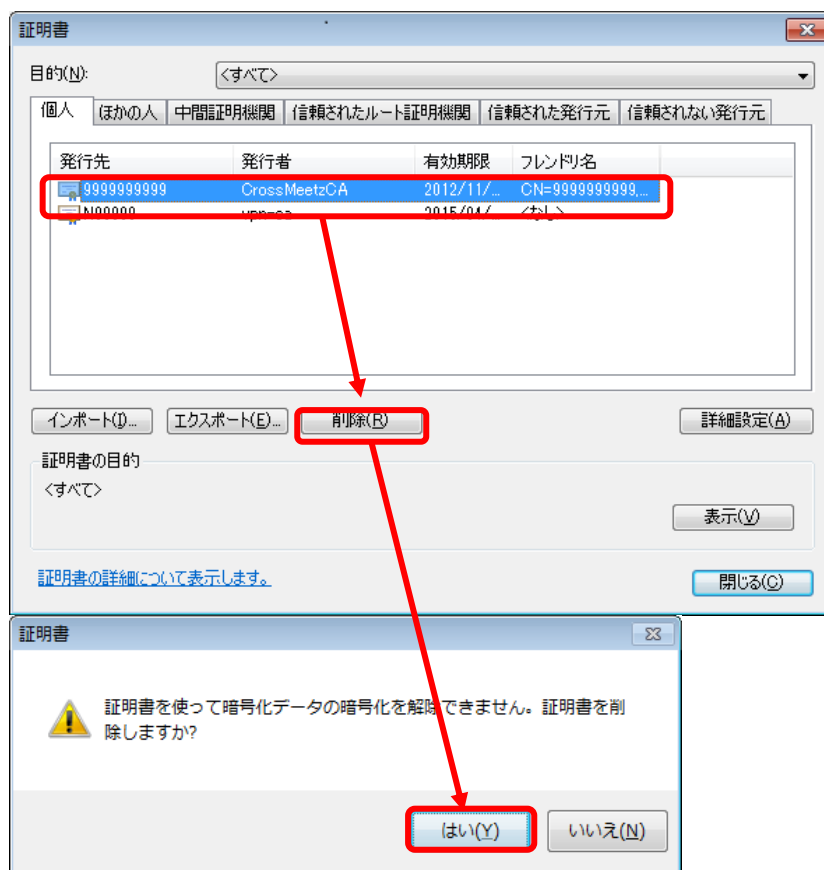
- (2) [コンテンツ] タブを選択し、証明書セクションの [証明書(C)] ボタンを押下してください。



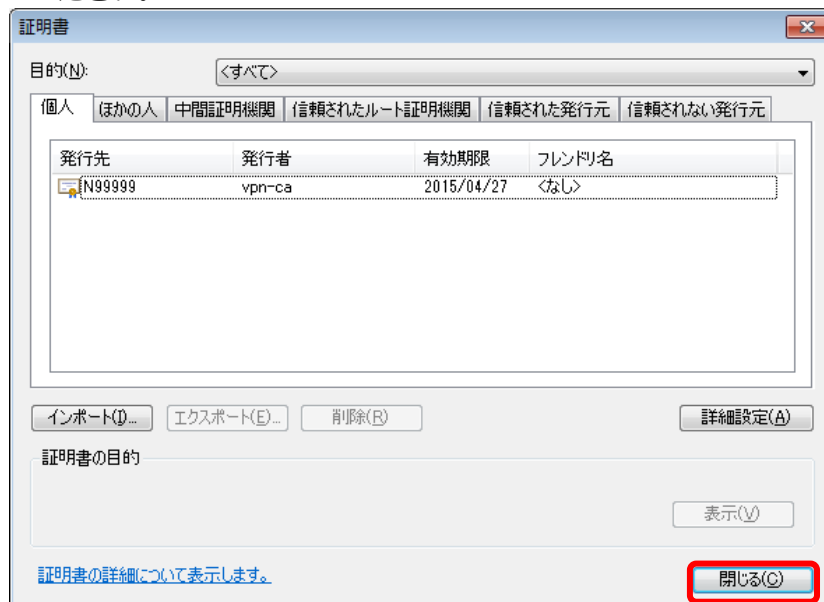
(3) [証明書]画面が表示されますので、[個人タブ] を選択してください。



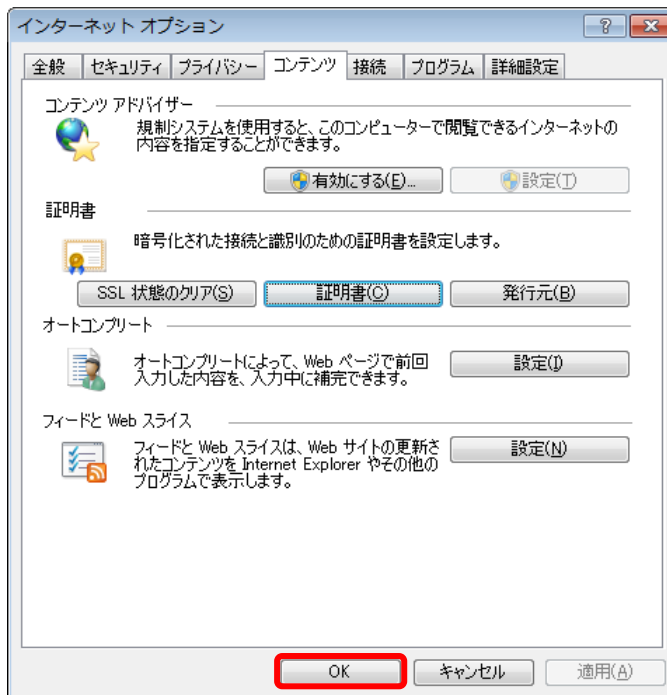
(4) 発行元が削除対象のユーザ ID となっているものを選択し、[削除]ボタンを押下してください。証明書削除確認ダイアログが表示されますので、[OK]ボタンを押下してください。



(5) [証明書]画面で証明書が削除されたことを確認し、[閉じる]ボタンを押下してください。



(6) [インターネット オプション]画面の[OK]ボタンを押下し、証明書の削除は完了となります。



3 ログアウト方法

本章では、サービスのログアウトの操作についてご説明致します。

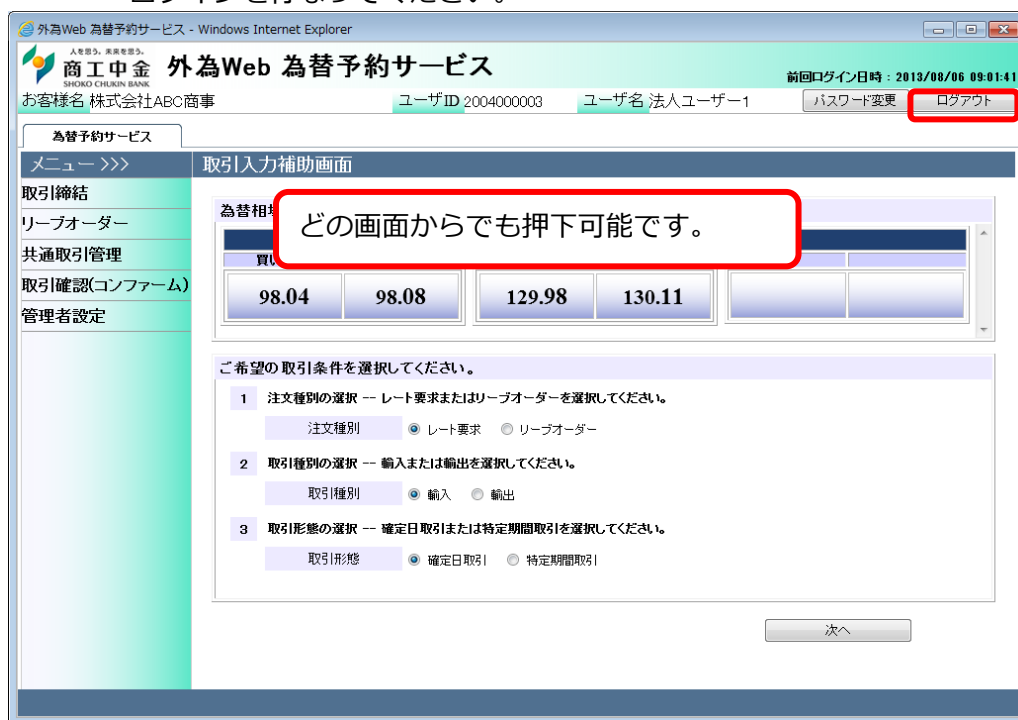
3.1 ログアウト

本節では、業務終了後にサービスからログアウトされる操作についてご説明致します。

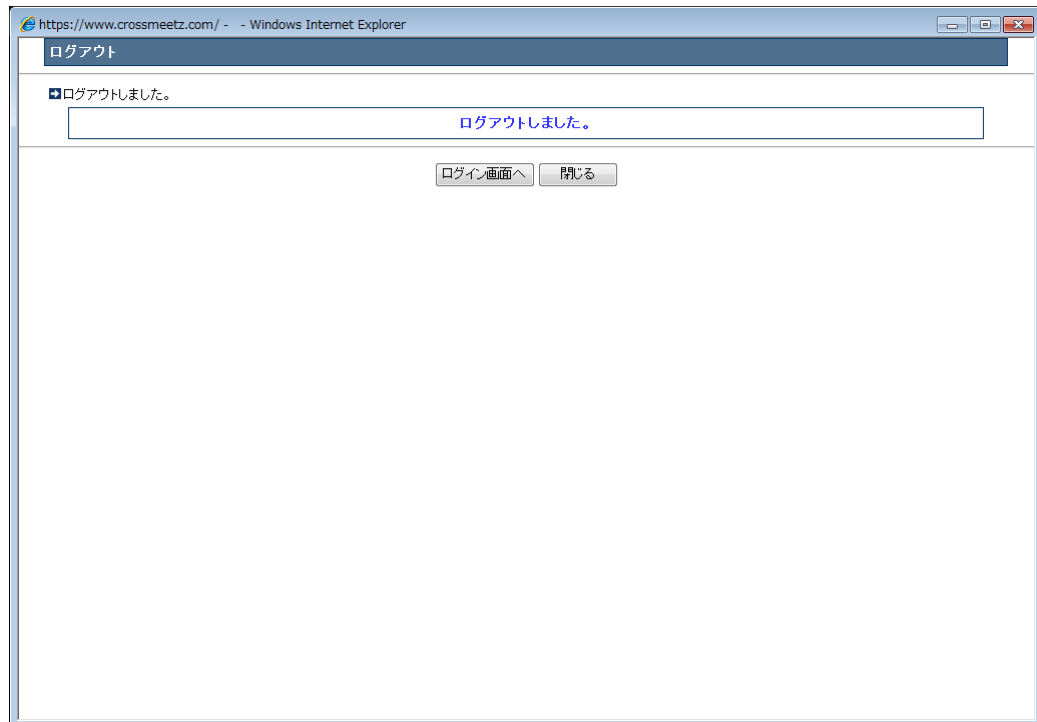
(1) 画面右上の[ログアウト]ボタンを押下してください。

※ ログアウトの際は、必ずログアウトボタンを押下の上、終了処理を行なってください。

※ 画面右上の [×ボタン] で画面を閉じられると、次回ログイン時に通常通りログイン出来ない可能性があります。その際は、ログイン画面に [再ログイン]ボタンが表示されますので、[再ログイン]ボタンを押下し、ログインを行なってください。



(2) 下画面の通り、ログアウトが完了した旨のメッセージが表示されます。



※以上でログアウト完了となります。